

The background of the entire image is a close-up photograph of a person's hands placing a single red puzzle piece into a larger assembly of white puzzle pieces. The puzzle pieces are interlocking and arranged in a grid-like pattern. The hands are visible at the top and bottom edges of the frame, with fingers carefully positioning the red piece.

H3C Cloud管理AP設置ベストプラクティスガイドv1.2



00 アクセスポイントの動作モード変更

01 CloudAPの基本設定

02 CloudAPの管理設定

03 Cloud監視を行う

04 (オプション)GUIにアクセスして設定を行う

05 (オプション)固定IPを設定して管理する

06 マニュアルについて

アクセスポイントの動作モードの違い

アクセスポイントの動作モードには **FIT**、**Anchor-ac**、**Cloud**の3通りがあります。

FITモード

FIT-APはACのGUI又はCLIで管理するので、**FIT-APを単体でGUI又はCLIで管理することはできません**。またFIT-APはACとの接続が切れると**ACを探してリブートを繰り返します**。

ルーター

Core
スイッチ

AC(Cloud管理可)

PoE

PoE

FIT-AP

FIT-AP

FIT-AP

FIT-AP

FIT-AP

Cloudモード

Internet

CloudモードはCloudnetによりクラウドで管理される使い方とクラウドに接続しない自律的な使い方があります。

Coreスイッチ

PoE

Cloud

Cloud

Anchor-acモード

Anchor-acは簡易的なACの機能を持ち複数のFIT-APを管理することができます。Anchor-acは複数台設定すると1台がmasterとなり、他のAPはバックアップとしてmasterが正常なうちはFIT-APとして働き、masterに障害が発生するとAnchor-acとなります。

Anchor-ac(Cloud管理不可)

PoE

FIT-AP

FIT-AP

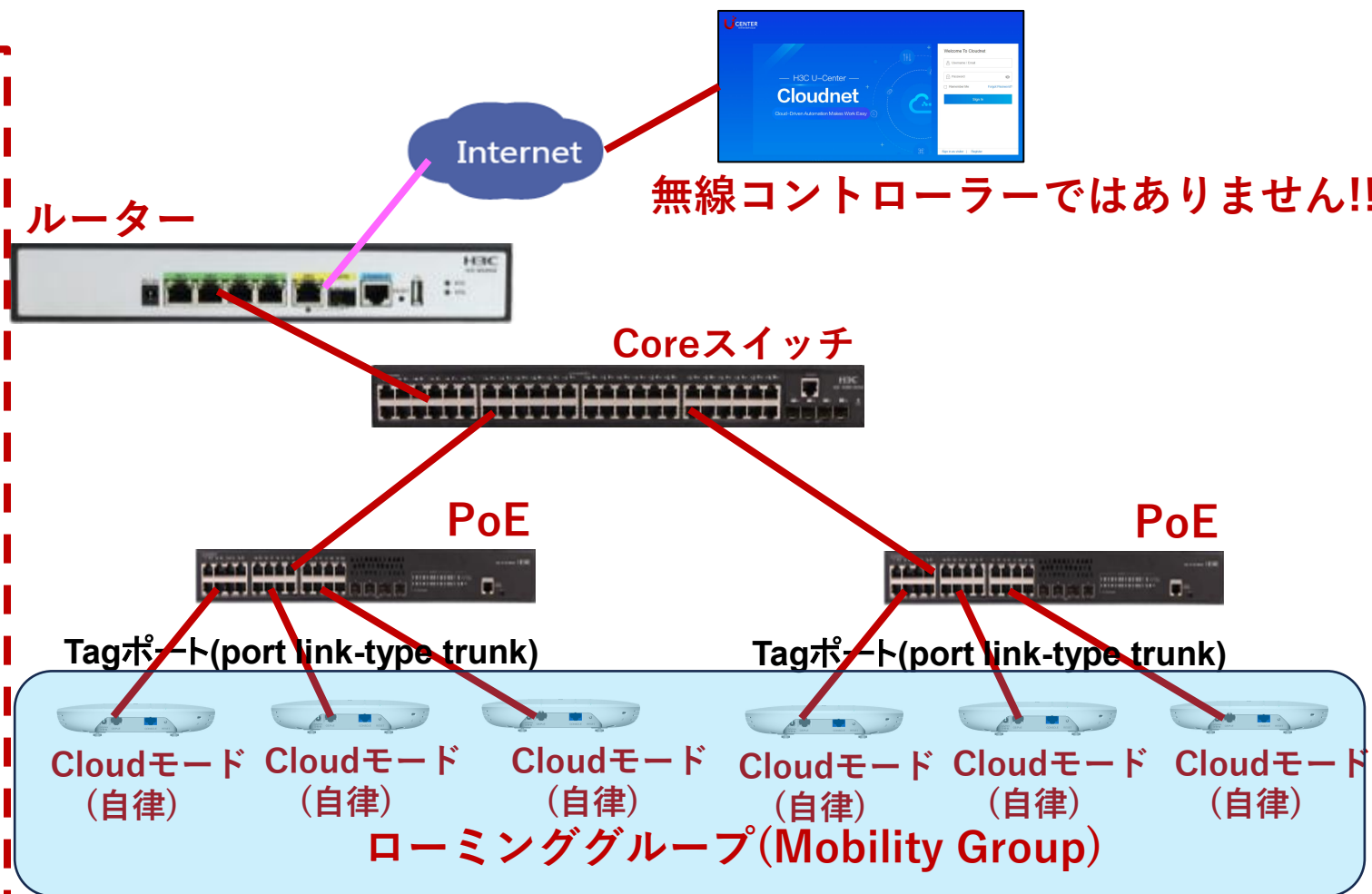
Anchor-ap
(Anchor-acのバックアップ状態のFIT-APをAnchor-APという)

Cloudnetは無線コントローラのようにAP間のローミングの制御やロードバランスの制御などには行いません。あくまでも監視と設定の一括投入などを行います。

Cloudモードとは自律モードでそれぞれ単独で動作するので近くのAPとは協調しません。

例外として、それぞれのAPのローカルの設定で、mobility groupという機能があり、無線コントローラーが無くてもAP同士が情報を共有し、他のAPからクライアントが移動してくるとローミング処理を行うという機能がAPにあります。

Cloudnetはその機能を行うAPのコマンドをAPに投入します。



アクセスポイントの動作モードのコマンドによる変更

手順： 現在の動作モードの確認 -> 動作モードの変更 -> 変更されたかどうかの確認

現在のモードを確認(工場出荷状態ではFITモード)

<WA6320> **display wlan device role**

Current running mode: FIT AP.

system-viewにてap-modeコマンドでCloudモードに変更 **注：APモードには以下の3つの**

<WA6320> **system-view**

System View: return to User View with Ctrl+Z.

[WA6320] **ap-mode cloud**

Changing working mode will reboot system. Continue? [Y/N]:**y**

#モード変更のためにAPは自動的にrebootします。

System is starting...

Press Ctrl+D to access BASIC-BOOTWARE MENU...

Booting Normal Extended BootWare

リブート中メッセージ省略

Image file flash:/wa6600-boot.bin is self-decompressing.....

.....Done.

System image is starting...

Line con0 is available.

Press ENTER to get started.

起動後Cloudモードになったことを確認します。

<WA6320> **display wlan device role**

Current running mode: Cloud AP.

<WA6320> **save force**

モードが選択できます。

ap-mode { anchor-ac | cloud | fit }

コンソール接続の通信設定は、9600ボー、データ8ビット、パリティなし、ストップビット1、フロー制御なし



00 アクセスポイントの動作モード変更

01 CloudAPの基本設定

02 CloudAPの管理設定

03 Cloud監視を行う

04 (オプション)GUIにアクセスして設定を行う

05 (オプション)固定IPを設定して管理する

06 マニュアルについて

Cloudnet環境 – はじめに

Cloudnet(旧名称：Oasis)はクラウドのH3C製品管理プラットフォームで、始めるのが簡単で、機能は豊富です。

1. 装置がインターネットにアクセスできること
2. インターネットに接続しているfirewallで以下のポートがオープンであること
 - ログイン、認証用ポート
 - TCP 80
 - TCP 443
 - Cloudnet通信用ポート
 - TCP 19443 (デフォルト)変更するには以下のコマンドで行います
`cloud-management server port port-number`
 - NTPサーバー用ポート
 - UDP 123
2. 装置のシリアル番号が分かっている(<H3C>display device manuinfoコマンドで表示)
3. Cloudnetログインアカウントを作成して、ログインし装置を登録、管理を行います。

Cloudnet環境 – はじめに

Cloudnetで使われるポートは厳密には以下のようなものが使われますので、あらかじめ確認してください。

IP address	Protocol	Source port	Destination port	備考
52.163.242.100	TCP	any	80/443/19443	Web GUI管理用
52.187.3.51	TCP	any	80/443/19443	CloudNet接続用
13.76.182.179	TCP	any	80/443	Cloud認証用
13.76.252.214	TCP	any	5555/28443	License Server用
52.187.0.95	TCP	any	80/443	APIKONG GW用
40.73.23.215	UDP	any	123	NTP用

Cloudnet環境 – 接続して変わること

クラウドアクセス出来れば、以下のことができるようになります。

- リモートからの状態監視
- リモートからの設定変更

Cloudnet環境 –新規アカウントを作成

10

最初の画面の右下のregisterをクリック。登録画面から管理する方のメールアドレスを入力します。

Username 

(6-32 chars that start with
Only letters, digits, and u

Email

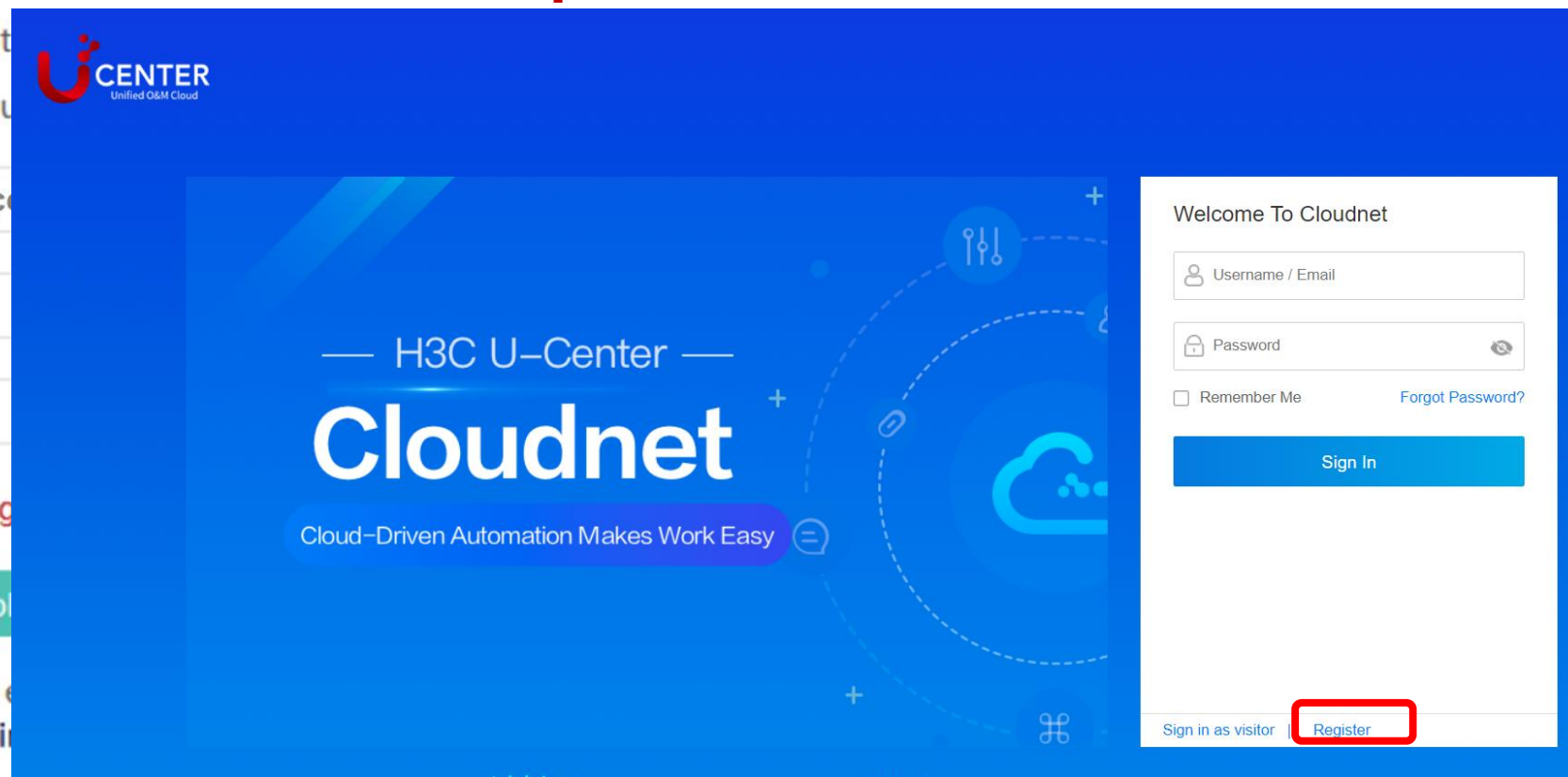
Password

Confirm Password

☒ Agree Oasis User Reg

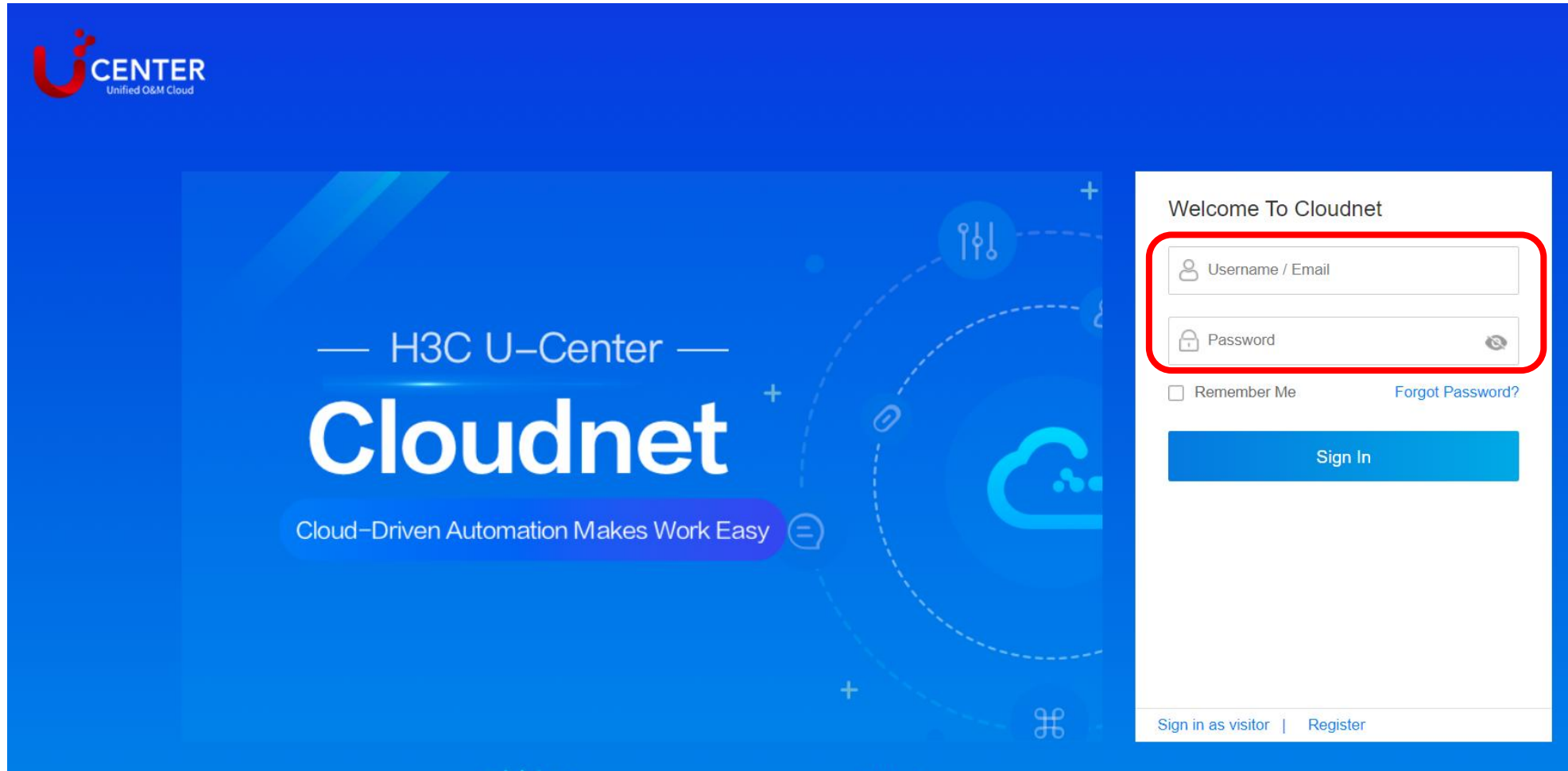
The account already e
login

<https://cloudnet.h3c.com/>



01 Cloudnet環境 – 作成したアカウントでログイン

11



U-CENTER
Unified O&M Cloud

— H3C U-Center —
Cloudnet
Cloud-Driven Automation Makes Work Easy

Welcome To Cloudnet

Username / Email

Password 

☐ Remember Me [Forgot Password?](#)

[Sign In](#)

[Sign in as visitor](#) | [Register](#)

Cloudnet環境 –サブアカウントの追加

「サブアカウント」

サブアカウント

リフレッシュ

説明: テナント以下の作成されたサブアカウントは最大500、最大5レベル

ユーザ名	電話	メールボックス	アカウントタイプ	承認	追加	修正	削除
▼ H3C_Japan		guo.wei@h3c.com	Tenant	—	+	—	—
H3C_Japan_Sub1		weiguoleaf@gmail.com	Demo Account	⊙	+	✎	🗑

Cloudnet環境 –サブアカウントの権限管理

13

オフィスを選ぶ

ブランチ: H3C サイト: H3C TS Demo ^

1 地域を選択

ブランチ名を入力してください

H3C

TEST

2 お店の選択

全てのサイト

リフレッシュ

サイト

権限を選べる

Search

サブアカウント

サブアカウント名*

H3C_Japan_Sub1

役割*

役割を選択してください

Discretionary Account

Watcher Account

Maintenance Account

Demo Account

Operation Account

Config Account

メールボックス*

連絡先

パスワードをリセット

•Discretionary Account (フルオーソリティアカウント): テナントと同じ管理者権限を持ち、引き続きサブアカウントを作成できます。

•**Watcher Account** (監視アカウント): 主にネットワーク監視用で、構成管理権限がないのと、サブアカウントの作成ができません。

•**Maintenance Account** (運用および保守アカウント): ネットワーク構成および保守権限があり、サブアカウントを作成できます。

•Demo Account (デモアカウント): すべてのデバイスの読み取り専用機能があり、サブアカウントは作成できません。

•Operation Account (操作アカウント): 主にトラフィックフロー分析などを行い、サブアカウントを作成できます。

•**Config Account** (構成アカウント): ネットワーク構成権限があり、サブアカウントを作成できます。

Cloudnet環境 –サイトの追加

14

「組織」

組織

リフレッシュ + 追加 削除 その他機能

ブランチ名を入力してください

H3C TEST

サイト名	操作	ブランチ	作成 + / -
☐ H3C TS Demo		H3C	2021-
☐ ソフトDemo		H3C	2021-
☐ 品川オフィス		H3C	2020-
☐ 品川試験環境		H3C	2020-

第 1 ~ 4 エントリーを表示する(総計 4 エントリー)

前頁 1 次頁 頁毎 10 ジャンプ 頁

Cloudnet環境 –装置をCloudnetに登録

「デバイス」

ネットワーク スマート

デバイス追加

デバイス情報

サイト * H3C TS Demo
サイトがありませんか? 追加してください

デバイス名 * S5024PV3 ①

シリアル番号 * 219801A1QH9204Q0001B ②

デバイスタイプ 一般 IRFデバイス

追加 ③

データがありません

```
[S5024PV3]
[S5024PV3] dis device manu

Slot 1 CPU 0:
DEVICE_NAME       : S5024PV3-EI-HPWR
DEVICE_SERIAL_NUMBER : 219801A1QH9204Q0001B
MAC_ADDRESS       : FC60-9B2C-29DE
MANUFACTURING_DATE  : 2020-04-25
```

サイト	デバイス名	シリアル番号	IRFデバイスですか	操作
-----	-------	--------	------------	----

Cloudnetでの設定例

ネットワーク > 設定 > クラウドAP > WLAN設定 > WiFi設定でSSID毎の設定ができます

ブランチ : TRAINING サイト : tokyo ▼

エリアコード **Wi-Fi設定** 無線帯域設定

無線サービス設定 ⓘ (Some cloud-managed AP models support only wireless services 1 through 7 ,For

☐ オープンサービス ☐ クローズサービス ☐ SSIDを隠す ☐ SSID表示 **全無線サービスを表示する**

☐	番号 ⇅	SSID ⇅	サービス状態 ⇅	SSID
☐	1	CLOUDAP		

①

②

SSIDをクリックすると詳細設定ページが開きます

Cloudnetでの設定例

SSID毎の設定ではサービスのON/OFF、SSIDの非公開(hide)、暗号化ができます

自動SSID ⑦: ☐ オープン ☒ クローズ

* SSID: (1-32個文字)

SSID説明: (50文字を超えてはいけません)

サービス状態: ☒ オープン ☐ クローズ

← 電波に乗せるかどうか

AP転送モード:

* VLAN:

SSIDを隠す ⑦: ☐ オープン ☒ クローズ

← 公開/非公開

暗号化状態 ⑦: ☒ PSK ☐ 802.1X ☐ クローズ

暗号化設定

(説明: パスワードは8~32桁の数字,アルファベットまたは特殊文字から構成され,混合

Security Mode ⑦:

Okで設定

OK

Cancel

Cloudnetでの設定例

802.1x認証では外部RADIUSサーバーの指定ができます

暗号化状態 (?): ☐ PSK ☒ 802.1X ☐ クローズ

RADIUS設定 (?): ☐ 内蔵サーバー ☒ 外部サーバー

認証サーバ

* ホストサーバIP: * ポート号: * 認証共有鍵: 

スタンバイサーバIP: ポート号:

課金サーバ

* ホストサーバIP: * ポート号: * 課金共有鍵: 

スタンバイサーバIP: ポート号:

* ISPドメイン名:

ドメイン名の配布方法: ☒ ドメイン名を携帯して ☐ ドメイン名を持たない ☐ そのままにして

Cloudnetでの設定例

802.1x認証では内部RADIUSサーバーの指定ができます

暗号化状態 ②:
☐ PSK ☒ 802.1X ☐ クローズ

RADIUS設定 ②:
☒ 内蔵サーバー ☐ 外部サーバー

クラウドAP

メンテナンス

メッセージ

システム

ネットワーク

WLAN設定

認証

ユーザー管理

Portal認証ユーザー

802.1X認証ユーザー

注: 802.1x 認証ユーザーは、内蔵 RADIUS サーバーでのみ有効です

スクリーニング

リフレッシュ

+ 追加

削除

アカウント名	姓名
--------	----

認証アカウントを追加

* アカウント名: h3cjapan ②

* パスワード: ②

姓名: 姓名を入力してください

説明: 説明を入力してください

有効期限: ☒ 永続的 ☐ 期間限定で有効

提出

キャンセル

Cloudnetでの設定例

ネットワーク > 設定 > クラウドAP > WLAN設定 > 無線帯域設定で送出電波の強度、送信チャンネル、バンドを調整できます。



Cloudnetでの設定例

ネットワーク > 設定 > クラウドAP > WLAN設定 > 無線帯域設定で送出電波の強度、送信チャンネル、バンドを調整できます。

高密度カバー(遮られていない空間APの設定が密集、人員密集、例えば大型会議室、食堂、ショールーム、集中事務)	ホテル(一つのAPは1から2つの部屋をカバーしています)	独立したオフィス(一つのAPは1から2つの部屋をカバーしています)	商業施設(エリア内のAPの総数が少なく、チャンネル資源が十分です)	デフォルト(デフォルト設定、大部分のシーンに適用されます)
2.4G チャンネル:auto(デフォルト) 電力:60% 周波数帯:20	2.4G チャンネル:auto(デフォルト) 電力:80% 周波数帯:20	2.4G チャンネル:auto(デフォルト) 電力:80% 周波数帯:20	2.4G チャンネル:auto(デフォルト) 電力:80% 周波数帯:20	2.4G チャンネル:auto(デフォルト) 電力:100%(デフォルト) 周波数帯:20
5GHz-1 チャンネル:auto(デフォルト) 電力:80% 周波数帯:20	5GHz-1 チャンネル:auto(デフォルト) 電力:100%(デフォルト) 周波数帯:40	5GHz-1 チャンネル:auto(デフォルト) 電力:100%(デフォルト) 周波数帯:40	5GHz-1 チャンネル:auto(デフォルト) 電力:100%(デフォルト) 周波数帯:80(デフォルト)	5GHz-1 チャンネル:auto(デフォルト) 電力:100%(デフォルト) 周波数帯:80(デフォルト)
5GHz-2 チャンネル:auto(デフォルト) 電力:80% 周波数帯:20	5GHz-2 チャンネル:auto(デフォルト) 電力:100%(デフォルト) 周波数帯:40	5GHz-2 チャンネル:auto(デフォルト) 電力:100%(デフォルト) 周波数帯:40	5GHz-2 チャンネル:auto(デフォルト) 電力:100%(デフォルト) 周波数帯:80(デフォルト)	5GHz-2 チャンネル:auto(デフォルト) 電力:100%(デフォルト) 周波数帯:80(デフォルト)

Cloudnetでの設定例

ネットワーク > 設定 > クラウドAP > WLAN設定 > 無線帯域設定
WA6638-JP 2.4Ghzの場合

修正Radio状態

2.4GHz

状態: ☒ オープン ☐ クローズ

チャンネル: AUTO(デフォルト)

周波数帯域: 40

電力: 70%

5GHz-1

状態: ☒ オープン ☐ クローズ

チャンネル: 56

周波数帯域: 40

確定 キャンセル

修正Radio状態

2.4GHz

状態: ☒ オープン ☐ クローズ

チャンネル: AUTO(デフォルト)

周波数帯域: 40

電力: 70%

5GHz-1

状態: ☒ オープン ☐ クローズ

チャンネル: 56

周波数帯域: 40

確定 キャンセル

修正Radio状態

2.4GHz

状態: ☒ オープン ☐ クローズ

チャンネル: AUTO(デフォルト)

周波数帯域: 40

電力: 70%

5GHz-1

状態: ☒ オープン ☐ クローズ

チャンネル: 56

周波数帯域: 40

確定 キャンセル

2.4GHz(チャンネル): AUTO,1,2,3,4,5,6,7,8,9,10,11,12,13,14

Cloudnetでの設定例

ネットワーク > 設定 > クラウドAP > WLAN設定 > 無線帯域設定
WA6638-JP 5 GHz-1の場合

修正Radio状態

5GHz-1

状態: ☒ オープン ☐ クローズ

チャンネル: 56

周波数帯域: 40, 44, 48, 52, 56, 60, 64

電力: 56

5GHz-2

状態: ☒ オープン ☐ クローズ

チャンネル: AUTO(デフォルト)

周波数帯域: 80(デフォルト)

確定 キャンセル

修正Radio状態

5GHz-1

状態: ☒ オープン ☐ クローズ

チャンネル: 56

周波数帯域: 40

電力: 周波数帯域を選択してください
20
40
80(デフォルト)

5GHz-2

状態: ☒ オープン ☐ クローズ

チャンネル: AUTO(デフォルト)

周波数帯域: 80(デフォルト)

確定 キャンセル

修正Radio状態

5GHz-1

状態: ☒ オープン ☐ クローズ

チャンネル: 56

周波数帯域: 40

電力: ☒ パーセンテージ ☐ 数値#スウ#

5GHz-2

状態: 70%

チャンネル: 40%, 50%, 60%, 70%, 80%, 90%, 100%

周波数帯域: 70%

確定 キャンセル

5GHz-1 (チャンネル): AUTO,36,40,44,48, 52,56,60,64

Cloudnetでの設定例

ネットワーク > 設定 > クラウドAP > WLAN設定 > 無線帯域設定
WA6638-JP 5 GHz-2の場合

修正Radio状態

周波数帯域: 40

電力: ☒ パーセンテージ ☐ 数値 # スウ #

70%

5GHz-2

状態: ☒ オープン ☐ クローズ

チャンネル: AUTO(デフォルト)

周波数帯域:

電力:

116

120

124

128

132

136

140

確定 キャンセル

修正Radio状態

周波数帯域: 40

電力: ☒ パーセンテージ ☐ 数値 # スウ #

70%

5GHz-2

状態: ☒ オープン ☐ クローズ

チャンネル: AUTO(デフォルト)

周波数帯域: 80(デフォルト)

電力:

周波数帯域を選択してください

20

40

80(デフォルト)

確定 キャンセル

修正Radio状態

5GHz-2

状態: ☒ オープン ☐ クローズ

チャンネル: AUTO(デフォルト)

周波数帯域: 80(デフォルト)

電力: ☒ パーセンテージ ☐ 数値 # スウ #

30%

40%

50%

60%

70%

80%

90%

100%

確定 キャンセル

5GHz-2 (チャンネル): AUTO, 100,104,108,112,116,120,124,128,132,136,140

Cloudnetでの設定例

ネットワーク > 設定 > クラウドAP > WLAN設定 > 無線帯域設定で送出電波の強度、送信チャンネル、バンドを調整できます。

5GHz-1				5GHz-2				操作
状態	チャンネル	電力	周波数帯域	状態	チャンネル	電力	周波数帯域	
オープン	AUTO(デフォルト)	100%(デフォルト)	80(デフォルト)	オープン	AUTO(デフォルト)	100%(デフォルト)	80(デフォルト)	編集
オープン	AUTO(デフォルト)	100%(デフォルト)	80(デフォルト)	オープン	AUTO(デフォルト)	100%(デフォルト)	80(デフォルト)	編集
オープン	AUTO(デフォルト)	100%(デフォルト)	80(デフォルト)	-	-	-	-	編集
オープン	56	70%	40	オープン	AUTO(デフォルト)	100%(デフォルト)	80(デフォルト)	編集

Cloudnetでの設定例

ネットワーク > 設定 > クラウドAP > WLAN設定 > Wi-Fi設定 > ドメイン名と白黒リストでドメイン名のホワイトリスト/ブラックリストを登録します。



Cloudnetでの設定例

28

ワークスペース上のメニュータブ **ネットワーク最適化** を選択します。

Cloudnet

ネットワーク スマートO&M SD-WAN サービス

ブランチ: demo サイト: Beijinglu-11floor

エリアコード | Wi-Fi設定 | 無線帯域設定 **ネットワーク最適化**

基本設定

※オープン機能ON、クローズはOFF

5GHz優先 ② ☒ オープン ☐ 閉じる

ロードバランス ② ☒ オープン ☐ 閉じる

ローミングナビ 2.4GHz ② ☒ オープン ☐ 閉じる

ローミングナビ 5GHz ② ☒ オープン ☐ 閉じる

5GHz 無線ロードバランス ② ☒ オープン ☐ 閉じる

Broadcast Optimization ② ☒ オープン ☐ 閉じる

Broadcast Control ② ☒ オープン ☐ 閉じる

クラウドAP

ルーター

スイッチ

メンテナンス

メッセージ

システム

クラウドAP設定同期スイッチ ② ON

本機能を有効にすると、デュアルバンドをサポートする無線端末は優先的に5GHz無線にアクセスします

本機能を有効にすると、施設内の AP が連携してアクセス端末の負荷を分散します

本機能を有効にすると、AP は端末と連携して端末を誘導し、端末のシームレスなチャンネル移動を実現します

本機能を有効にした後、5GHzラジオに接続している端末数が 40 台に達し、他の 5GHzラジオに接続している端末数を10台以上超えると、現在の5GHz無線SSIDはすぐに非表示になります。上記の条件のいずれかが満たされない場合にSSIDを再表示する

ブロードキャストの最適化を有効にすると、AP がダウンリンクからブロードキャストまたはマルチキャスト パケットを受信すると、AP は ARP ブロードキャストおよび NS パケットにローカルで応答し、DHCP ブロードキャスト要求、RS パケット、および DHCPv6 ブロードキャスト パケットを破棄します。受信した IPv4 および IPv6 の基本ブロードキャストおよびマルチキャスト パケットは、通常どおり処理されます。

ブロードキャスト制御を有効にすると、AP は受信したすべてのブロードキャストおよびマルチキャスト パケットを破棄します。**Broadcast Optimizationを有効にするとこのオプションが選択できます。**

確定

Cloudnetでの設定例

29

ワークスペース上のメニュータブ **ネットワーク最適化** を選択します。

The screenshot shows the Cloudnet interface with the 'Network' menu selected. The 'Network Optimization' tab is highlighted in the top navigation bar. The left sidebar shows the 'Cloud AP' option selected. The main content area displays various settings for network optimization, with red arrows pointing to specific options and explanatory text boxes.

Cloudnet ネットワーク スマートO&M SD-WAN サービス

ブランチ: demo サイト: Beijinglu-11floor

エリアコード | Wi-Fi設定 | 無線帯域設定 **ネットワーク最適化**

詳細設定

クラウドAP設定同期スイッチ **ON**

弱い信号の拒否 ☒ オープン ☐ 閉じる

拒否の信号強度の閾値(RSSI) 20 dB (5~100, デフォルトは10)

Channel Reuse-2.4GHz ☒ オープン ☐ 閉じる

再利用レベル 6 (5~10, デフォルト6)

Channel Reuse-5GHz ☒ オープン ☐ 閉じる

再利用レベル 6 (5~10, デフォルト6)

低レートを禁止にする-2.4GHz ☒ 禁止 ☐ 禁止なし

☒ 1 ☒ 2 ☒ 5.5 ☒ 6 ☒ 9
☐ 11 ☐ 12 ☐ 18 ☐ 24 ☐ 36
☐ 48 ☐ 54

低レートを禁止にする-5GHz ☒ 禁止 ☐ 禁止なし

☒ 6 ☒ 9 ☒ 12 ☐ 18 ☐ 24
☐ 36 ☐ 48 ☐ 54

Roaming Config ☒ Roaming Group ☐ Neighbor AP Roaming ☐ 閉じる

本機能を有効にした後、無線クライアントの信号強度が閾値を下回った場合、アクセスが禁止されます

この機能を有効にすると、APはノイズフロアを感知する能力を調整します。これにより、複数のAPが5GHzの同じチャネルを使用する場合のチャネル使用率が向上します。設定値が小さい程、APがノイズフロアを感知する能力が弱くなります

この機能を有効にすると、APはノイズフロアを感知する能力を調整します。これにより、複数のAPが2.4GHzの同じチャネルを使用する場合のチャネル使用率が向上します。設定値が小さい程、APがノイズフロアを感知する能力が弱くなります

本機能を有効にすると、APは2.4Gに設定されたレートより低いレートの使用を禁止します

本機能を有効にすると、APは5Gに設定されたレートより低いレートの使用を禁止します

本機能を有効にすると、施設内のAPが連携してアクセス端末でローミング操作を実行し、最大31のAP(異機種が混在していても可能)をサポートします

確定

Cloudnetでの設定例

ワークスペース上のメニュータブ **ネットワーク最適化** を選択します。

クラウドAP設定同期スイッチはデフォルトでONになっていますが、スイッチをONのままにしておくこともお勧めします。

クラウドAP設定同期スイッチをOFFにした後、新しく追加したクラウドAPデバイスがオンラインになった後、クラウド設定はこのAPデバイスに同期されません。

同期スイッチON/OFFに関わらずクラウドAPデバイスをローカルでコマンドで設定を変更しても、クラウドには保存されません。つまり、クラウド設定と機器の設定が同じであることは保証されません。

同期スイッチがON(デフォルト)であれば、定期的にクラウドに保存された設定がAPデバイスに上書きされ、ローカルで設定されたものは翌日にはデフォルトが上書きされ消されてしまいます。

変更した設定を有効にするには[確定]をクリックすることを忘れずに

Cloudnetでの設定例

ワークスペース上のメニュータブ **ネットワーク最適化**を選択します。

Roaming Config ⓘ ☐ Roaming Group ☐ Neighbor AP Roaming ☒ 閉じる

```
# Roaming Groupを選択した場合に生成されるコマンド
wlan mobility group oasis_1229722
source ip 172.16.81.87
member auto-discovery
data-tunnel disable
group enable
```

```
# Neighbor AP Roamingを選択した場合に生成されるコマンド
wlan global-configuration
region-code JP
nas-id xb-0-1229722-219801A2978221E000FQ
wlan mobility inter-neighbor enable
```

inter-neighborという機能の働きは不明でファームウェアで実現されているバージョンを要確認で、場合によっては全てのCloudAPのバージョンをサポートされているバージョンへバージョンアップが必要。

Cloudnetでの設定例

ワークスペース上のメニュータブ **ネットワーク最適化**を選択します。

ちなみに、以前は自律モードであるCloudAPに以下のようにL3ローミングというオプションがありましたが、多分半年後位にはなくなっていました。L3ローミングはACに接続されているAPがルーティングされてACに管理されている場合、隣のAPは別セグメントだけど同じACに管理されている場合に可能になりますので、ACが存在しないCloudAPでのL3ローミングの代替案が **wlan mobility inter-neighbor enable** かもしれません(両CloudAP間のネットワーク機器すべてでLLDPを有効にするような制約があるかもしれません)。

L3ローミング ?:



オープン



閉じる



Roaming Config ?



Roaming Group



Neighbor AP Roaming



閉じる

Cloudnetでの設定例

バッチテンプレートを作成します。

H3C ネットワーク スマートO&M SD-WAN サービス

ネットワーク クライアント モニタリング **設定** 自動展開 バッチテンプレート クラウドAP メンテナンス メッセージ システム

テンプレート名: setup_vlan10
テンプレートの説明: 最大63文字

エリアコード Wi-Fi設定 **CLI** リスト ON

1. 専門家の指導の下でCLI設定を実行する。競合を避ける為に、同じ設定を繰り返し追加しないでください。
2. "例"のコマンド形式設定コマンドに従って、システムビューに入ってからコマンドを作成してください、すなわち、"例"のreturn system-viewの後にコマンドを作成してください
3. 1つの一括設定テンプレートで最大10個のコンフィグレットを作成できます。

追加 WA6320H x

説明: create and assign vlan 10 and interface ip address

バッチテンプレート クラウドAPテンプレート

ACテンプレート **クラウドAPテンプレート** スイッチテンプレート EoGREテンプレート 802.1xテンプレート

return
system-view
vlan 10
return

system-view
interface Vlan-interface 10
ip address dhcp-alloc
return

2. # LED settings
[H3C]return
<H3C>system-view
Set the LED lightning mode to always-on

同期スイッチをOFFにして運用する際に、新たにCloudAPを追加するために同期スイッチをONにすると、要件に合わせてローカルで追加で設定したコンフィグが初期化されます。
その場合、基本の設定は反映されているので、同期スイッチをOFFにして、ローカルの要件用のコンフィグを予めテンプレートとしてCloudnetに登録しておき、指定したサイトのすべてのCloudAPに適用させる方法があります。

保存

Cloudnetでの設定例

バッチテンプレートを選択し適用します。

H3C

ネットワーク

スマートO&M

SD-WAN

サービス

ネットワーク

クライアント

モニタリング

設定

自動展開

バッチテンプレート

クラウドAP

メンテナンス

メッセージ

システム

クラウドAPテンプレート

追加

テンプレート名	テンプレートの説明	クリエイター	で作成	で更新	最終適用日	操作
setup_vlan10	--	H3CTRAINING	2024-08-12 12:59:20	2024-08-12 13:08:41	--	適用 削除

Total entries: 1 , current entries: 1 - 1. Page 1 of 1

Cloudnetでの設定例

バッチテンプレートを指定のサイトのCloudAPに適用します。

H3C

ネットワーク

スマートO&M

SD-WAN

サービス

ネットワーク

クライアント

モニタリング

設定

自動展開

バッチテンプレート

クラウドAP

メンテナンス

メッセージ

システム

戻る | 適用

テンプレート名: setup_vlan10

01 地域の選択

02 お店の選択

リフレッシュ

レコード

サイト名を入力してください

サイト	ブランチ	クラウドAP
☒ FOREIGN	DEMO	1/1
☐ COMMON	INSTRUCTOR_LAB	0/0
☐ INSTRUCTOR	INSTRUCTOR_LAB	0/0
☐ LAB01	STUDENT1	0/0
☐ LAB02	STUDENT2	0/1
☐ LAB03	STUDENT3	0/0
☐ LAB04		
☐ LAB05		
☐ LAB06		
☐ LAB07		

Total entries: 11 , current entries: 1 - 10. Page 1 of 2

12 > 10件/... >

キャンセル 確定

適用

Cloudnetでの設定例

テンプレート

```
return
system-view
vlan 10
return

system-view
interface Vlan-interface 10
ip address dhcp-alloc
return
```

実行前

[WA6320H]**display vlan**

Total VLANs: 3

The VLANs include:

1(default), 4071, 4094

[WA6320H]**display ip interface brief**

*down: administratively down

(s): spoofing (l): loopback

Interface	Physical	Protocol	IP Address	Description
Loop0	up	up(s)	10.40.95.1	--
Vlan1	up	up	172.16.81.87	--
Vlan4071	down	down	10.40.71.1	--
Vlan4094	down	down	10.40.94.1	--

[WA6320H]

実行後

[WA6320H]**display vlan**

Total VLANs: 4

The VLANs include:

1(default), **10**, 4071, 4094

[WA6320H]**display ip interface brief**

*down: administratively down

(s): spoofing (l): loopback

Interface	Physical	Protocol	IP Address	Description
Loop0	up	up(s)	10.40.95.1	--
Vlan1	up	up	172.16.81.87	--
Vlan10	up	up	192.168.10.1	--
Vlan4071	down	down	10.40.71.1	--
Vlan4094	down	down	10.40.94.1	--

[WA6320H]

Cloudnetでの設定例

ネットワーク > メンテナンス > ツール > APランプ沈黙モードで、就業時間帯のみアクセスポイントのLEDを点灯するように設定できます。

Ping		Trace	APランプ沈黙モード	キャプチャ
------	--	-------	------------	-------

LED沈黙モード: ☒ ②

沈黙期間: 当日22:00-翌日08:00 ▼

開始時間: 毎日 ▼ 22 ▼ 時 00 ▼ 分

終了時間: 翌日 ▼ 08 ▼ 時 00 ▼ 分

提出

Cloudnetでの設定例

ネットワーク > デバイス > クラウドAPで、一覧表示されたアクセスポイントを選択すると、色々な操作のボタンが現れますが、その中のCLIヘルパーというボタンをクリックするとCLIコマンドによる設定変更ができます。

デバイスタイプ

クラウドAP

リフレッシュ

削除

再起動

クラウド接続をreset

アップグレードバージョン

CLIヘルパー

ファイルシステム

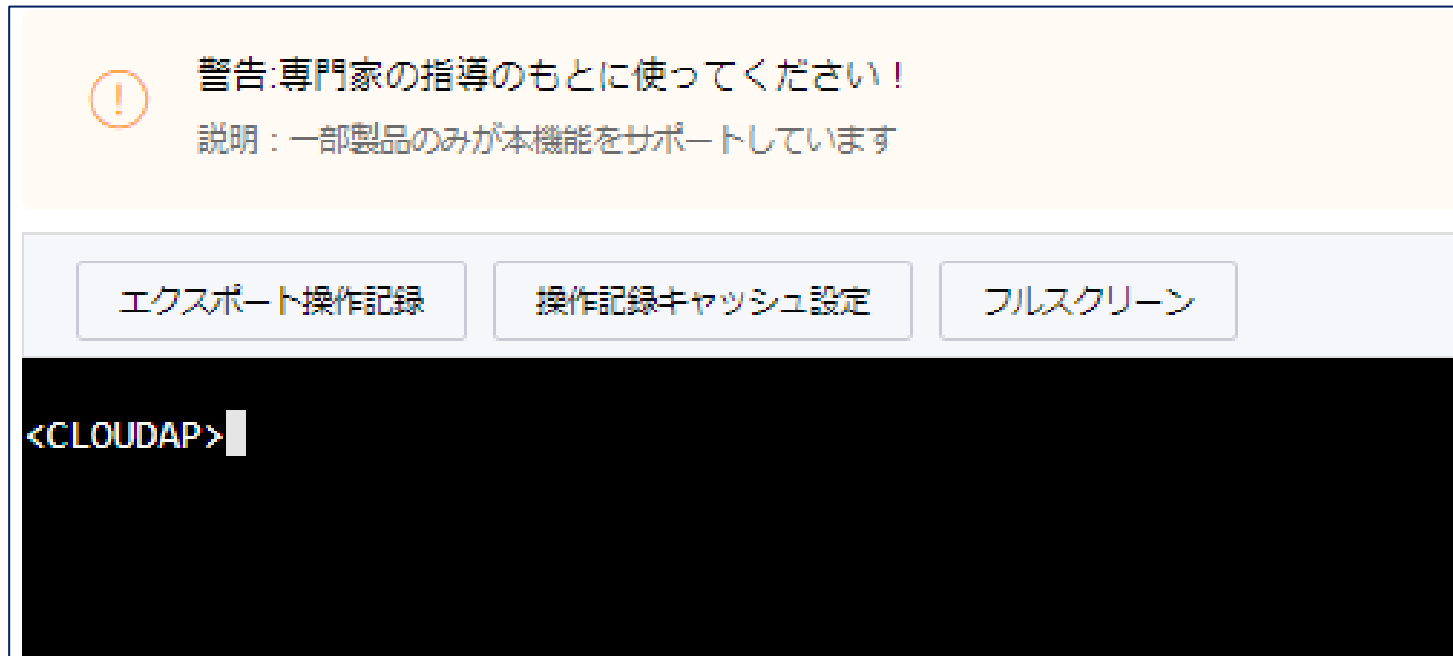
ローカル管理

☒	状態	修正	デバイス名	シリアル番号	タイプ	型番	サイト
☒	●		CLOUDAP	219801A24F8201E0000J	Cloud AP	WA6638	tokyo

Total entries: 1 , current entries: 1 - 1. Page 1 of 1

Cloudnetでの設定例

CLIヘルパーの画面





00 アクセスポイントの動作モード変更

01 CloudAPの基本設定

02 CloudAPの管理設定

03 Cloud監視を行う

04 (オプション)GUIにアクセスして設定を行う

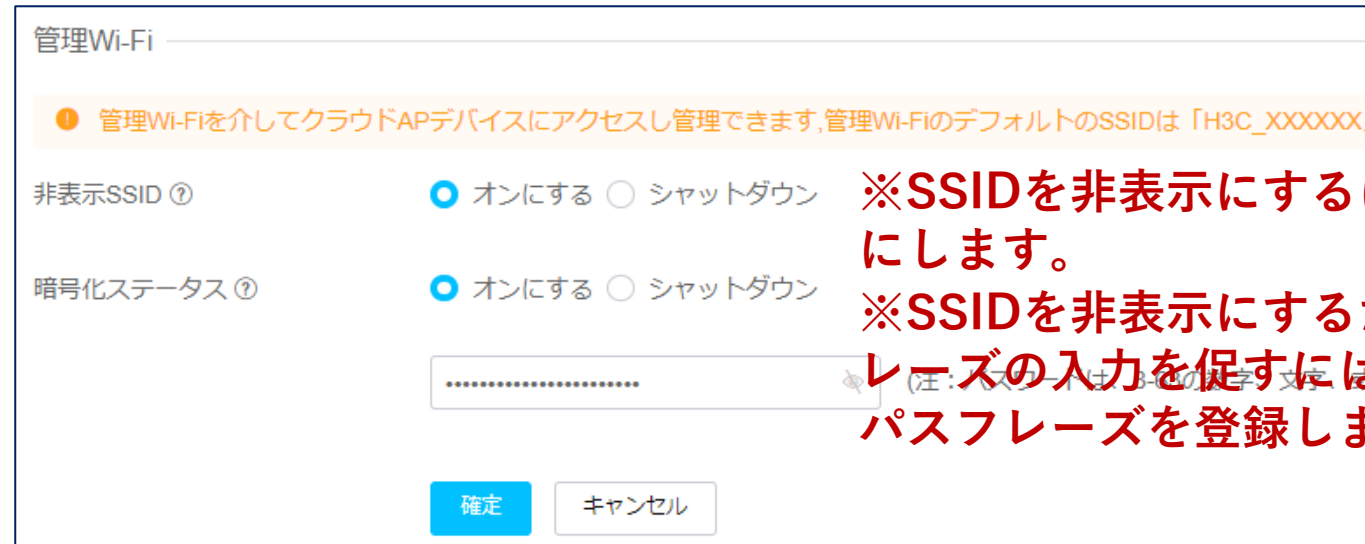
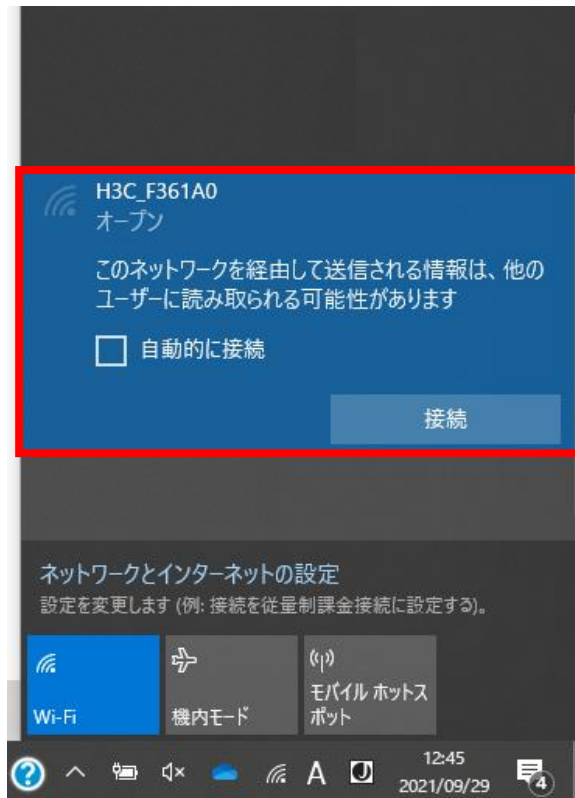
05 (オプション)固定IPを設定して管理する

06 マニュアルについて

注意事項

Cloudnetに接続する前にGUIにアクセスするためのSSID、H3C_MACアドレスの下6桁はCloudnetに管理されると非公開(hide)になります。

ネットワーク > 設定 > クラウドAP > ログイン管理で確認できます。



※SSIDを非表示にするには機能をオンにします。

※SSIDを非表示にするだけでなくパスフレーズの入力を促すにはオンにしてパスフレーズを登録します。



00 アクセスポイントの動作モード変更

01 CloudAPの基本設定

02 CloudAPの管理設定

03 Cloud監視を行う

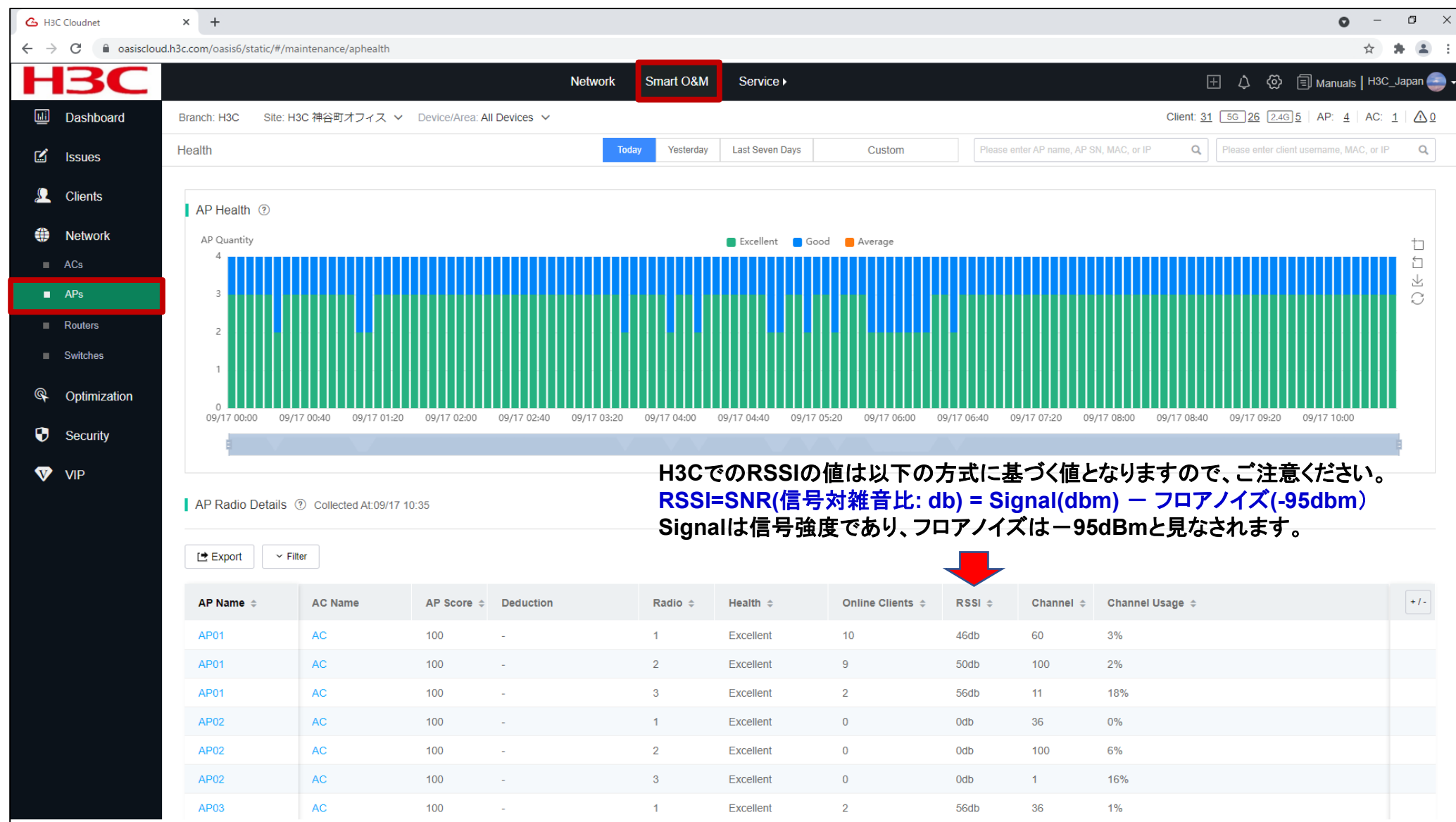
04 (オプション)GUIにアクセスして設定を行う

05 (オプション)固定IPを設定して管理する

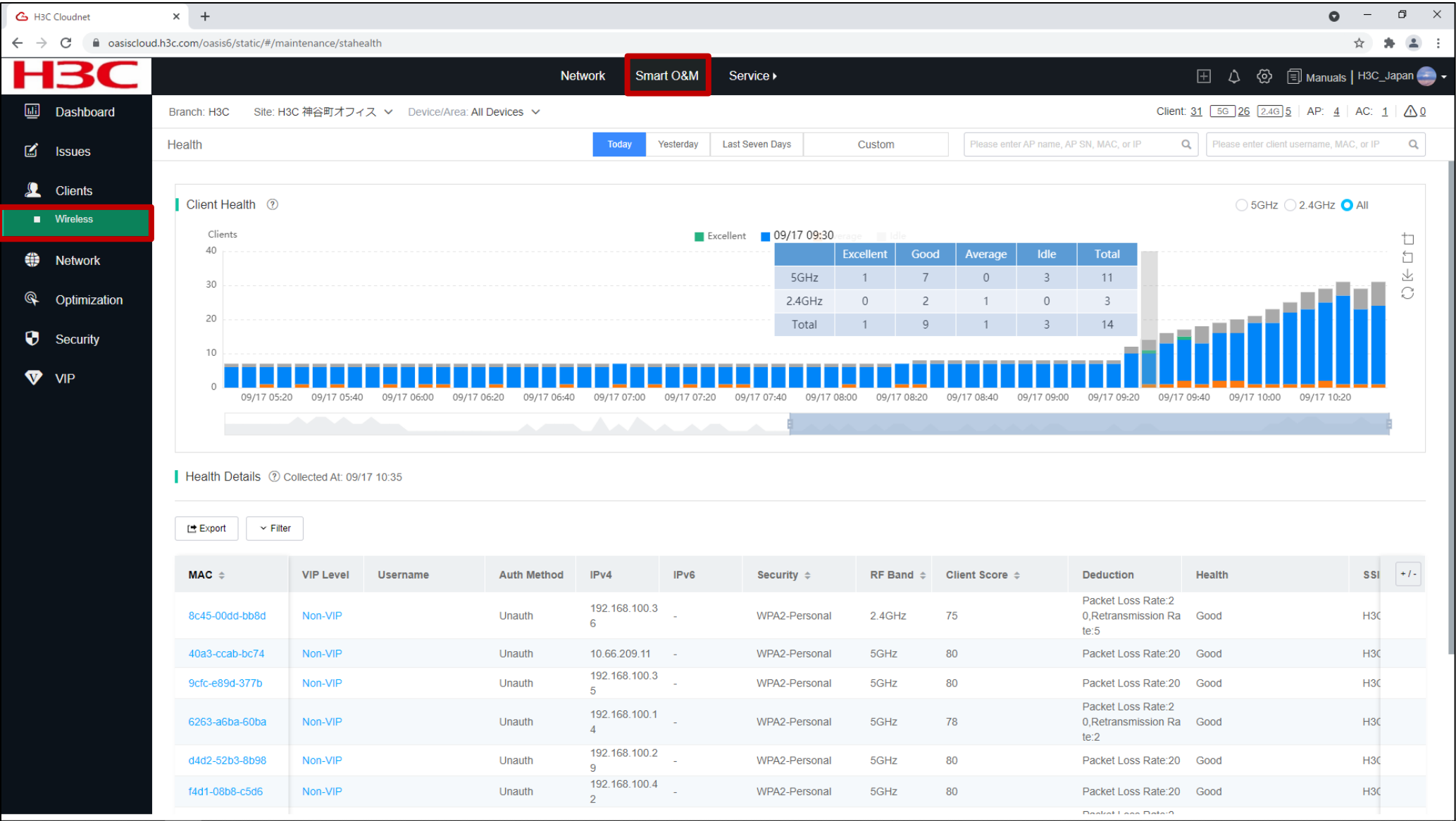
06 マニュアルについて

Cloudnetの活用例 – APの健康度チェック

43

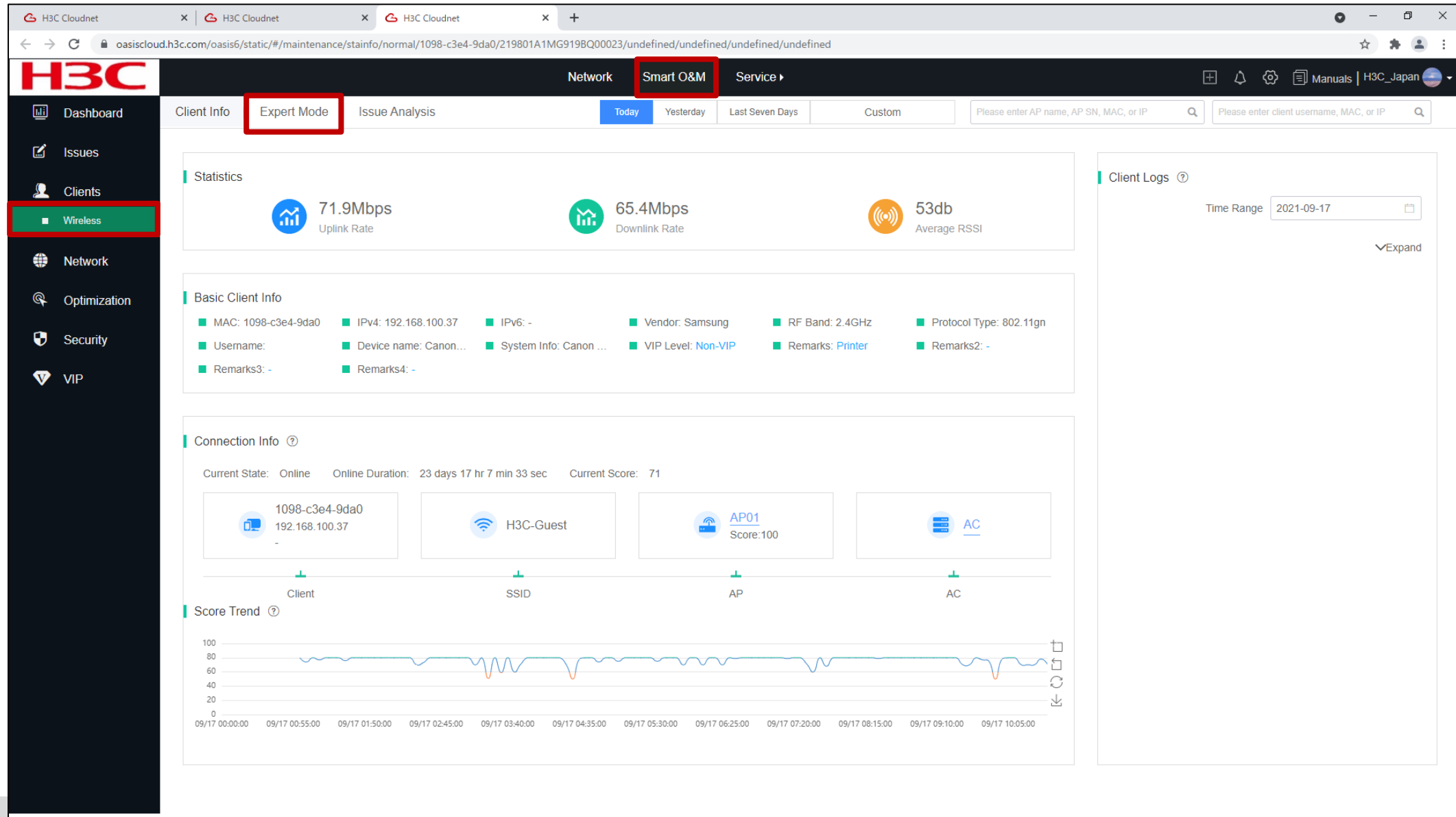


Cloudnetの活用例 – クライアント端末の健康度



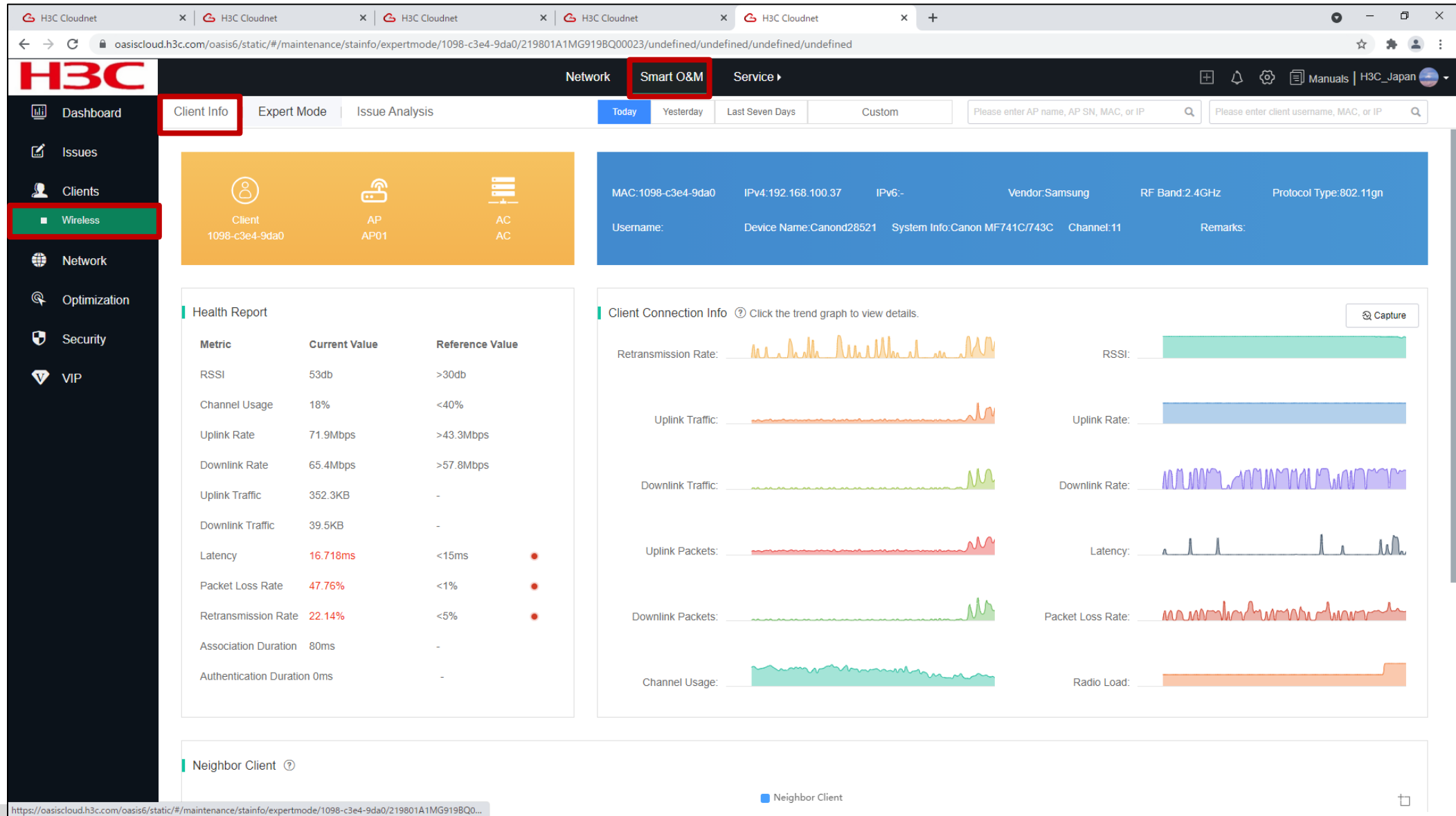
Cloudnetの活用例 – Expert Mode表示

45

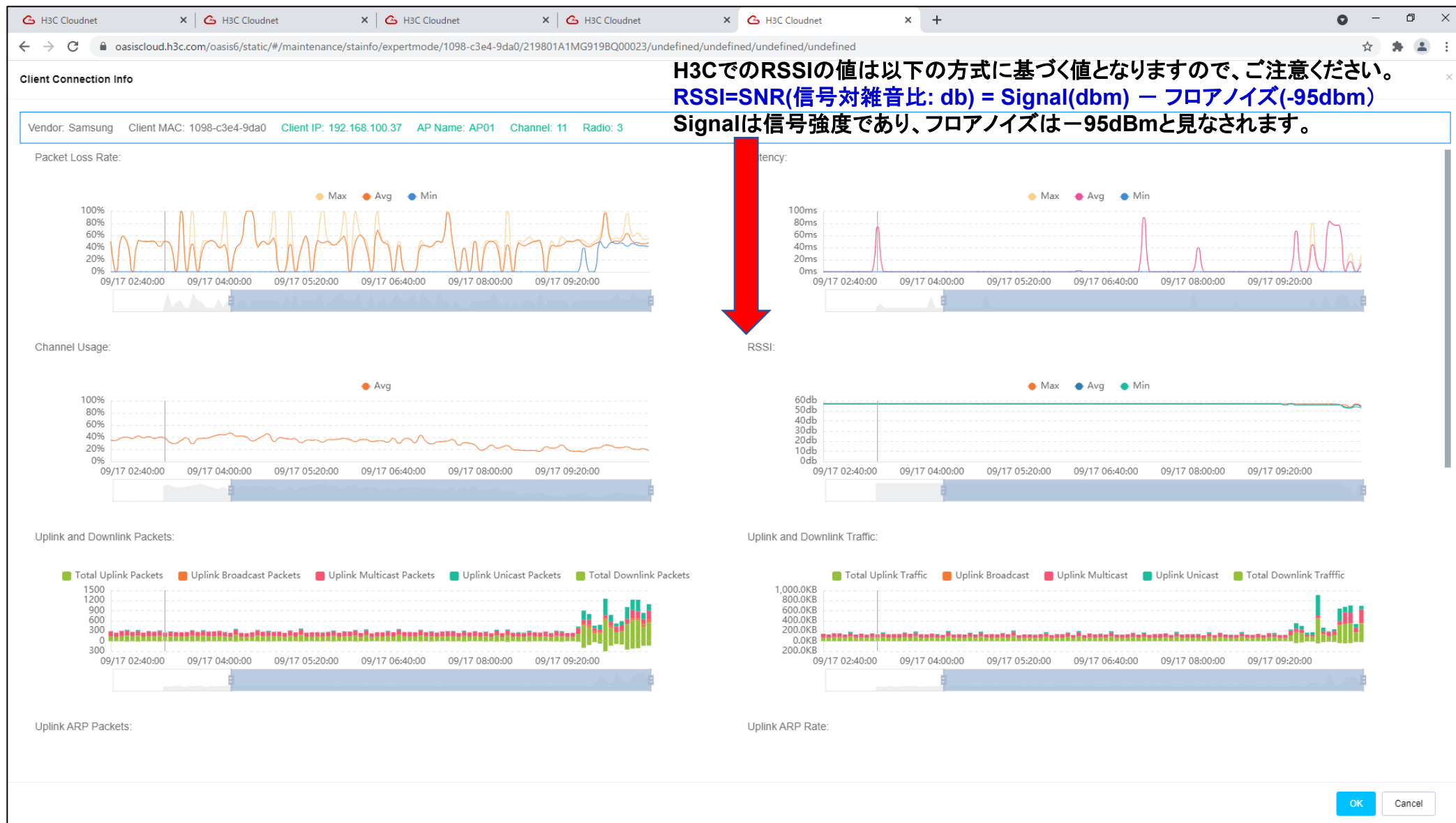


Cloudnetの活用例 - Expert Mode表示

46



Cloudnetの活用例 – クライアントのRSSI等



Cloudnetの活用例 – クライアントのRSSI等

$\text{RSSI} = \text{SNR}$ (信号対雑音比: db) = $\text{Signal}(\text{dbm}) - \text{フロアノイズ}(-95\text{dbm})$

RSSI(db)	dBm	評価
40以上	-55	非常に信頼性が高くリアルタイムの通信が可能な水準
25～40	-70～-55	信頼性が高くリアルタイムの通信の最低限の水準
15～25	-80～-70	遅いが信頼性の高い通信の最低限の水準
10～15	-85～-80	遅く信頼性の低い水準
10以下	-85	使用に耐えない

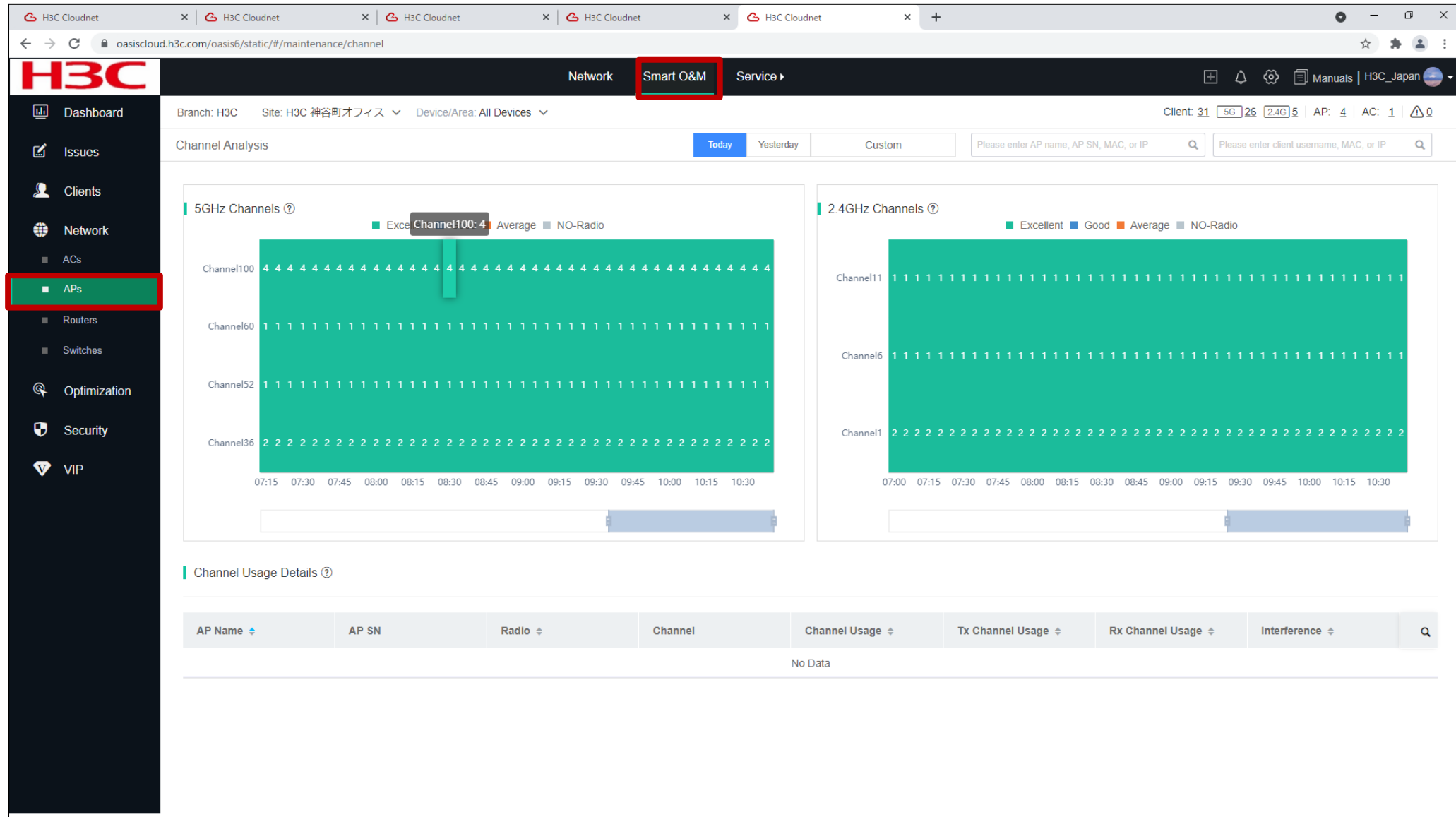
Cloudnetの活用例 – クライアントのRSSI等

$\text{RSSI} = \text{SNR}$ (信号対雑音比: db) = $\text{Signal}(\text{dbm}) - \text{フロアノイズ}(-95\text{dbm})$

RSSI(db)	dBm	評価
40以上	-55	非常に信頼性が高くリアルタイムの通信が可能な水準
25～40	-70～-55	信頼性が高くリアルタイムの通信の最低限の水準
15～25	-80～-70	遅いが信頼性の高い通信の最低限の水準
10～15	-85～-80	遅く信頼性の低い水準
10以下	-85	使用に耐えない

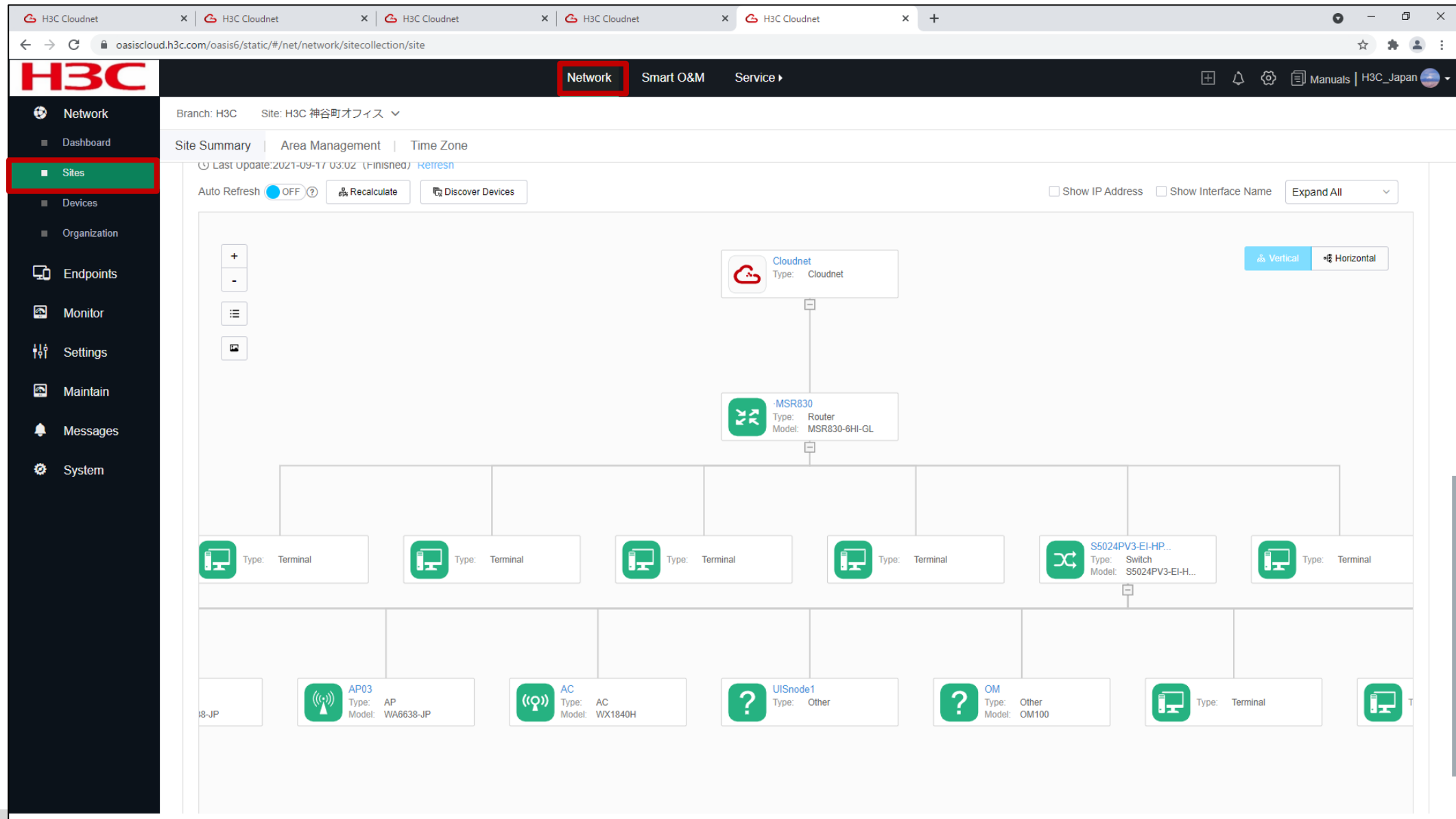
Cloudnetの活用例 – APのチャネル利用状況

50



Cloudnetの活用例 - トポロジーマップ

51





- 00 アクセスポイントの動作モード変更
- 01 CloudAPの基本設定
- 02 CloudAPの管理設定
- 03 Cloud監視を行う
- 04 (オプション)GUIにアクセスして設定を行う
- 05 (オプション)固定IPを設定して管理する
- 06 マニュアルについて

アクセスポイントのGUIにアクセスしてダッシュボードを表示する

53

手順1：アクセスポイントをPoEスイッチに接続して上面のLEDが緑色で点滅するまで待ちます。

手順2：PCをアクセスポイントが送出しているSSID、H3C_MACアドレスの下6桁(下の例ではH3C_F361A0)に接続します。

確認：PCにはアクセスポイントから10.40.94.xのアドレスが割り当てられているか確認します。
割り当てられていない場合、PCのWiFiの設定がIPアドレスをDHCPで割り当てる設定であるようにします。



```
コマンドプロンプト

C:\Users>ipconfig

Windows IP 構成

Wireless LAN adapter ローカル エリア接続* 1:

    メディアの状態. . . . . メディアは接続されていません
    接続固有の DNS サフィックス . . . . .

Wireless LAN adapter ローカル エリア接続* 2:

    メディアの状態. . . . . メディアは接続されていません
    接続固有の DNS サフィックス . . . . .

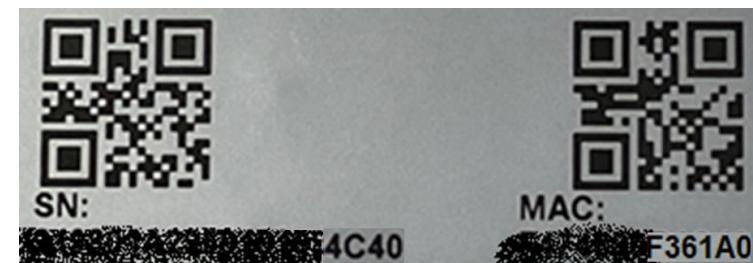
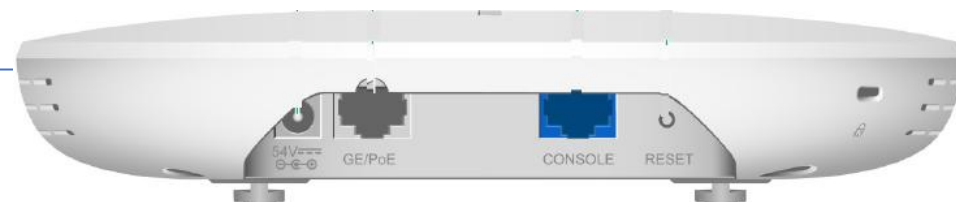
Wireless LAN adapter Wi-Fi:

    接続固有の DNS サフィックス . . . . .
    リンクローカル IPv6 アドレス. . . . . fe80::35e8:d633:3383:d67%7
    IPv4 アドレス . . . . . 10.40.94.2
    サブネット マスク . . . . . 255.255.255.0
    デフォルト ゲートウェイ . . . . . 10.40.94.1

イーサネット アダプター Bluetooth ネットワーク接続:

    メディアの状態. . . . . メディアは接続されていません
    接続固有の DNS サフィックス . . . . .

C:\Users>
```



アクセスポイントのGUIにアクセスしてダッシュボードを表示する

54

手順 3 : PCのブラウザを起動し以下のURLを入力します。

<http://myap.h3c.com/>

デフォルトのユーザー名: admin、パスワード: h3capadmin

Login

← → ↻ ▲ 保護されていない通信 | myap.h3c.com/web/frame/login.html?ssl=false

H3C WLAN Management Platform

WA6320-JP

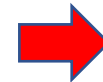
admin

.....

☐ Remember username English ▾

Login

Internet Explorer 10, Firefox 30.0.0.5269, Chrome 35.0.1916.114, Safari 5.1, and their higher versions are supported.



Change Password

The default password is not secure. A qualified password must meet the following requirements: It must contain a minimum of 10 characters. It must contain a minimum of 2 types, and a minimum of 1 characters for each type. It can't contain the username or the reversed letters of the username.

Old Password

New Password

Confirm Password

Apply Cancel

パスワードは10文字以上で、英数字記号などの2種類を含み、登録されているユーザー、adminなどの文字を含まないこと。

ログインするとダッシュボードが表示されます

55

H3C WA6320-JP Save Roadmap admin

Actions All Networks > Dashboard

System Logs ← メニュー

Emergency 4 Critical 10 Warning 23 Informational

APs

Online Offline Unhealthy

1

System usage

0% CPU 72% Memory

Serial ID: 219801A2YF821BE00059
Hardware: Ver.A
Boot ROM: 7.18
Software: 7.1.064, Release 2453P01

Wireless services

SSID 2.4GHz 5GHz

client number

Clients

N/A

ビューの切換え [System View | Network View]

System View Network View

Access Points 1 0 0 Clients 0 Event Logs 0 4 10 23

Cloudモードの注意点

Cloudモードでは**Cloudnetに接続して**CloudnetにてSSIDの設定、電波の制御などを行います。また、**APに接続しているクライアントの状態の統計情報が把握できます。APのローカルのGUIでは、主に現在の状態が表示されます**ので、長期的な状態把握にはCloudnetを確認してください。

ローカルのGUIでの変更はCloudnetの設定機能でサポートされていないもののみにするようにしてください。**ローカルのGUIでのSSIDの変更はCloudnetに反映されませんので注意してください。**

クライアントの状況把握

57

H3C WA6320-JP

Save Roadmap admin

Actions

All Networks > Monitoring > Clients > Clients

Dashboard

Quick Start >

Monitoring ▾

Wireless Networks

Access Points

Clients

Wireless Security

RF Monitoring

Application Monitoring

Wireless Configuration >

Network Security >

System >

Tools >

Reporting >

Clients

Total

1

5GHz

1

2.4GHz

0

By AP

AP Name	Clients(5GHz)	Clients(2.4GHz)
00dd-b6b1-7ca0	1	0

By SSID

SSID	Clients(5GHz)	Clients(2.4GHz)
guest	1	0

By Authentication Mode

Open

802.1X

MAC

Portal

MAC + Portal

PSK + WEP

100%

By radio type

802.11a(5GHz)

802.11n(5GHz)

802.11ac(5GHz)

802.11ax(5GHz)

802.11b(2.4GHz)

802.11g(2.4GHz)

802.11n(2.4GHz)

System View

Network View

Access Points

Clients

Event Logs

1

0

0

1

0

4

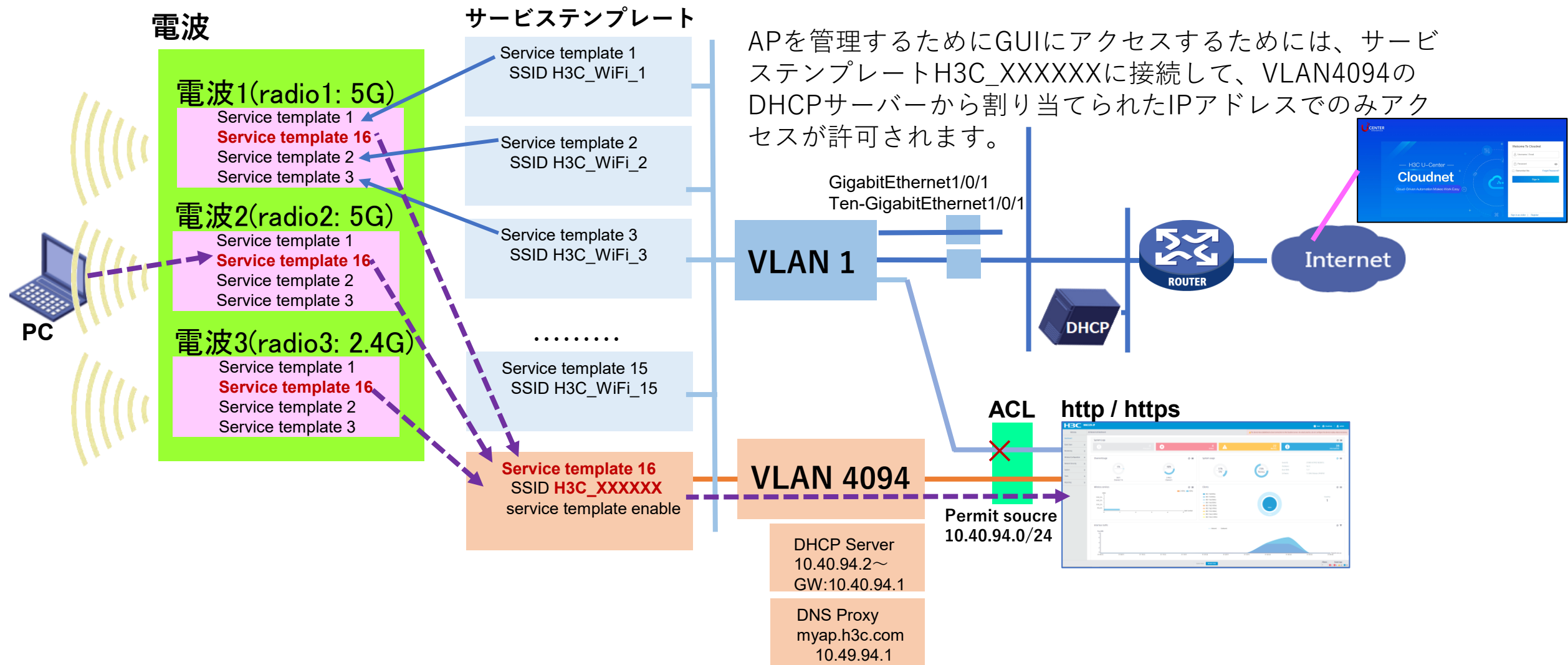
9

14



- 00 アクセスポイントの動作モード変更
- 01 CloudAPの基本設定
- 02 CloudAPの管理設定
- 03 Cloud監視を行う
- 04 (オプション)GUIにアクセスして設定を行う
- 05 (オプション)固定IPを設定して管理する
- 06 マニュアルについて

デフォルトのコンフィグを図示



デフォルトのコンフィグ(CLIコマンド)

```
#
version 7.1.064, ESS 2444P01
#
sysname H3C
#
#タイムゾーン設定を北京から東京へ変更
clock timezone Tokyo add 09:00:00
#
wlan global-configuration
#
telnet server enable
#
port-security enable
#
dhcp enable
#GUIアクセス用DNS proxy
dns proxy enable
ip host myap.h3c.com 10.40.94.1
#
lldp global enable
lldp hold-multiplier 8
#
password-recovery enable
#
vlan 1
#
vlan 4094
#管理用SSIDに接続したPC用DHCP設定
dhcp server ip-pool 4094
gateway-list 10.40.94.1
network 10.40.94.0 mask 255.255.255.0
dns-list 10.40.94.1
#
```

```
#以下デフォルトのサービステンプレート(SSID)
wlan service-template 1
ssid H3C_WiFi_1
portal domain cloud
portal apply web-server 1
portal temp-pass period 20 enable
service-template enable
#
wlan service-template 2
ssid H3C_WiFi_2
portal domain cloud
portal apply web-server 2
portal temp-pass period 20 enable
service-template enable
#
wlan service-template 3
ssid H3C_WiFi_3
portal domain cloud
portal apply web-server 3
portal temp-pass period 20 enable
service-template enable
#
wlan service-template 4
ssid H3C_WiFi_4
portal domain cloud
portal apply web-server 4
portal temp-pass period 20 enable
#
.. 同様にservice-template 5～15(省略)
#管理用SSID
wlan service-template 16
ssid H3C_4BA660
vlan 4094
service-template enable
```

```
interface Vlan-interface1
ip address dhcp-alloc
tcp mss 1400
#
interface Vlan-interface4094
ip address 10.40.94.1 255.255.255.0
dhcp server apply ip-pool 4094
#
interface GigabitEthernet1/0/1
port link-type trunk
port trunk permit vlan 1 to 4000
#
interface Ten-GigabitEthernet1/0/1
speed 1000
port link-type trunk
port trunk permit vlan 1 to 4000
#管理用SSIDは全無線から送出
interface WLAN-Radio1/0/1
service-template 1
service-template 16
service-template 2
service-template 3
#
interface WLAN-Radio1/0/2
service-template 1
service-template 16
service-template 2
service-template 3
#
interface WLAN-Radio1/0/3
service-template 1
service-template 16
service-template 2
service-template 3
#
```

```
#http/https/telnetでログイン認証が要求されるように設定
line vty 0 31
authentication-mode scheme
user-role network-operator
#
line vty 32 63
user-role network-operator
#
ntp-service enable
ntp-service unicast-server pool.ntp.org
ntp-service unicast-server registry.h3c.com priority
ntp-service unicast-server time.nist.gov
ntp-service unicast-server time.windows.com
#GUIには管理用IPのみアクセス制限
acl advanced name default
rule 0 permit ip source 10.40.94.0 0.0.0.255
rule 1 permit ip source 127.0.0.1 0
#
domain cloud
authentication portal none
authorization portal none
accounting portal none
#
domain system
#
domain default enable system
#
role name level-0
description Predefined level-0 role
#
```

デフォルトのコンフィグ(CLIコマンド)

#ポータルアクセス許可ルール定義

```
portal host-check enable
portal user log enable
portal client-gateway interface Vlan-interface1
portal free-rule 501 destination ip 114.114.114.114 255.255.255.255
portal free-rule 502 destination ip any udp 53
portal free-rule 503 destination ip any tcp 53
portal free-rule 504 destination ip any tcp 5223
portal free-rule 520 destination oasisauth.h3c.com
portal free-rule 521 destination short.weixin.qq.com
portal free-rule 522 destination mp.weixin.qq.com
portal free-rule 523 destination long.weixin.qq.com
portal free-rule 524 destination dns.weixin.qq.com
portal free-rule 525 destination minorshort.weixin.qq.com
portal free-rule 526 destination extshort.weixin.qq.com
portal free-rule 527 destination szshort.weixin.qq.com
portal free-rule 528 destination szlong.weixin.qq.com
portal free-rule 529 destination szextshort.weixin.qq.com
portal free-rule 530 destination isdspeed.qq.com
portal free-rule 531 destination wx.qlogo.cn
portal free-rule 532 destination wifi.weixin.qq.com
```

#ポータルの404(アクセス不可)チェック

```
portal web-server 1
url http://oasisauth.h3c.com/portal/protocol
captive-bypass ios optimize enable
server-type oauth
if-match user-agent CaptiveNetworkSupport redirect-url http://oasisauth.h3c.com/generate_404
if-match user-agent "Dalvik/2.1.0(Linux; U; Android7.0; HUAWEI)" redirect-url http://oasisauth.h3c.com/generate_404
if-match original-url http://10.168.168.168 temp-pass
if-match original-url http://captive.apple.com/hotspot-detect.html user-agent Mozilla temp-pass redirect-url
http://oasisauth.h3c.com/portal/protocol
if-match original-url http://www.apple.com user-agent Mozilla temp-pass redirect-url http://oasisauth.h3c.com/portal/protocol
```

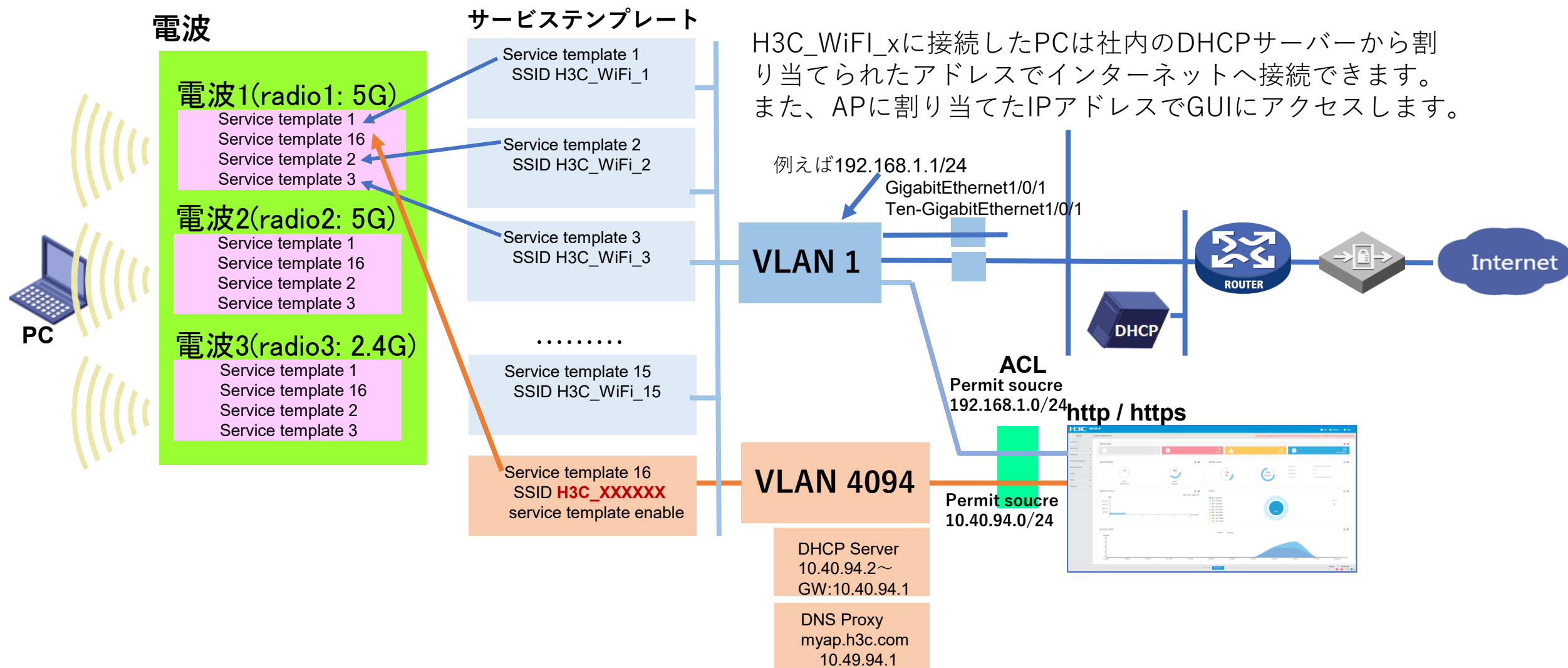
```
#
portal local-web-server http
#
portal local-web-server https
#
netconf soap http enable
netconf soap https enable
#
ip http acl advanced name default
ip https acl advanced name default
ip http enable
ip https enable
#
portal mac-trigger-server cloud
binding-retry 2 interval 3
cloud-binding enable
#
undo attack-defense tcp fragment enable
#Cloudnetに接続
cloud-management server domain cloudnet.h3c.com
#
return
```

#CloudモードでCloudに接続しない場合

以下のコマンドでCloud管理を行なわなくなります。
 <H3C>System-view
 [H3C]undo **cloud-management server domain**
 しかし、Cloudアクセスのための不要なコマンドが多くありますので、次ページの自律モードをお勧めします。

装置に固定IPを割り当てて管理できるように変更する場合を図示

62



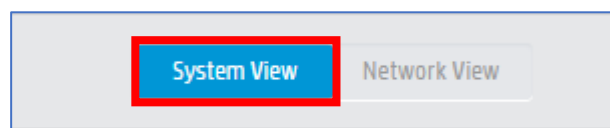
アクセスポイントのGUIにより装置に固定IPアドレスを割り当てる

63

デフォルトではアクセスポイント自体のIPアドレスはDHCPサーバーより割り当てられています。

しかし、固定IPで接続したい場合、GUI操作により割り当てることができます。

手順1：画面中央の一番下のバーで、Network Viewの隣のSystem viewをクリックします。



手順2：画面左端のメニューからNetwork Configuration > Network Interfaceを選択します。

手順3：interfacesのVlan1の列のActionsのペンのアイコンをクリックすると設定を変更できます。

Interfaces							Statistics
All interfaces Search							
☐ Interface ▲	Status	IP Address	Speed(Kbps)	Duplex	Description	Actions	
☐ GE1/0/1	Up	-- --	1000000	Full	GigabitEthernet1/0/1 Interface		
☐ InLoop0	Up	127.0.0.1/255.0.0.0 --			InLoopBack0 Interface		
☐ NULL0	Up	-- --			NULL0 Interface		
☐ Vlan1	Up	10.10.11.13/255.255.255.0 FE80::5EA7:21FF:FEF3:61A0			Vlan-interface1 Interface		Edit

アクセスポイントのGUIにより装置に固定IPアドレスを割り当てる

64

手順4：IP Addressの列のIP address/Maskの>記号をクリックします。

The screenshot shows the configuration page for **Vlan-interface1 (Vlan1)**. The interface status is **up**. The description is **Vlan-interface1 Interface**. The MAC address is **5C-A7-21-F3-61-A0**. The IP address is **10.10.11.13/255.255.255.255**, with a red box highlighting the **>** icon next to it. The IPv6 address is **-**. The bandwidth is **1000000kbit/s**. The link mode is **Route**. The **Apply** and **Cancel** buttons are at the bottom.

Interface	Vlan-interface1 (Vlan1)
Status	☒ up ☐ Shut down
Description	Vlan-interface1 Interface (1-255 chars)
MAC address	5C-A7-21-F3-61-A0 (HH-HH-HH-HH-HH-HH)
IP address	IP address/Mask > 10.10.11.13/255.255.255.255 Edit IP IPv6 address/Prefix length > -
Bandwidth	(Current: 1000000kbit/s) (1-4000000000)kbit/s
Link mode	☐ Bridge ☒ Route

Apply Cancel

アクセスポイントのGUIにより装置に固定IPアドレスを割り当てる

65

手順5：IP Addressの列のIP address/Maskの>記号をクリックします。

手順6：IP addressの列のManual assignmentをクリックして、希望のIP address/maskを入力します。
そして下部のApplyをクリックすると設定は変更されます。

Interface	Vlan-interface1 (Vlan1)
Status	up
Description	Vlan-interface1 Interface
IP address	☐ Through DHCP ☒ Manual assignment IP address/mask 192.168.1.1 / 255.255.255.0 Secondary IP address X.X.X.X
MTU	(Current: 1500) (46-1587)
TCP MSS	(Current: 1400) (128-1547)
	Apply Cancel

アクセスポイントのGUIにより装置に固定IPアドレスを割り当てる

66

手順7：最後の設定の保存を忘れずに行います。画面右上のSaveをクリックします。

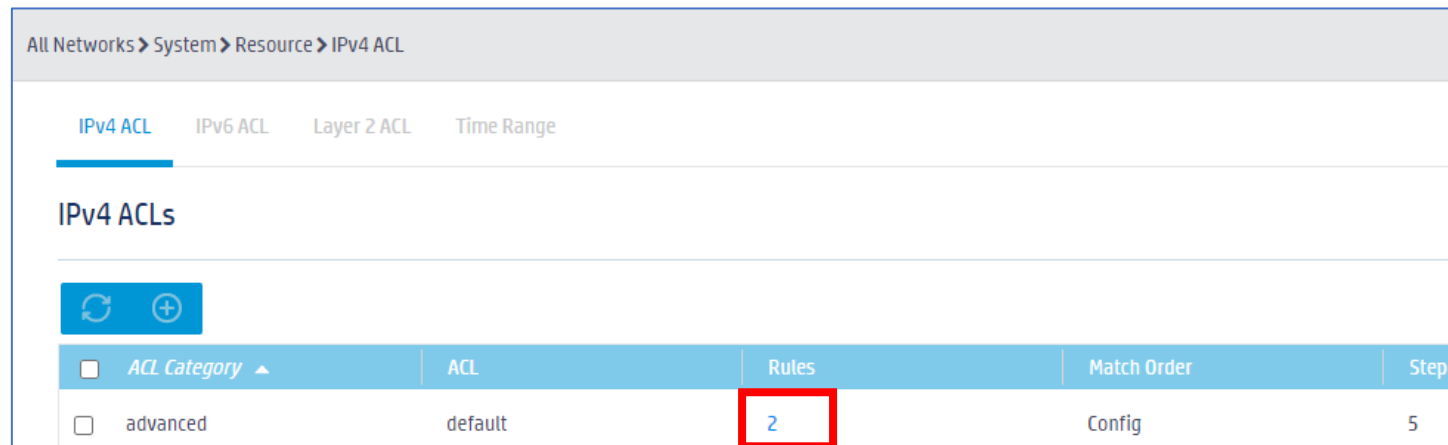


固定IPアドレスからGUIにアクセス

デフォルトではアクセスポイントが管理できるIPアドレスは <http://myap.h3c.com/> に割り当てられたアドレスです。しかし、先ほど設定した固定IPで管理したい場合、GUIアクセスに割り当てられたACLを変更する必要があります。

手順1：画面中央下のNetwork ViewのアイコンをクリックしてNetwork Viewに戻ります。

手順2：画面左端のメニューからSystem > Resourceを選択します。



手順3：advancedカテゴリーのRules項目のルール数(この場合2)をクリックします。

固定IPアドレスからGUIにアクセスできるようACLに追加

手順4：新たなACLを追加するため+のアイコンをクリックします。

All Networks > System > Resource > IPv4 ACL

IPv4 ACL IPv6 ACL Layer 2 ACL Time Range

< IPv4 ACL Rule(default) ?

Refresh Add Search

☐	Rule ID ▲	Action	Content	Time Range	Status	Count	Description	Actions
☐	0	Permit	ProtocolType=ip, SrcIPv4:{10.40.94.0/0.0.0.255}, DstIPv4:{DstAny}		Active	226		
☐	1	Permit	ProtocolType=ip, SrcIPv4:{127.0.0.1/0.0.0.0}, DstIPv4:{DstAny}		Active	0		

固定IPアドレスからGUIにアクセスできるようACLに追加

手順5：設定した固定IPアドレスを入力してApplyをクリックします。

All Networks > System > Resource > IPv4 ACL > New Rule For IPv4 Advanced ACL

ACL (3000-3999 or 1-63 chars)

Rule ID * (0-65534) ☒ Auto numbered

Description (1-127 chars)

Action ☒ Permit ☐ Deny

IP protocol * (0-256)

Match criterion ☒ Source IP address/wildcard mask

/

手順6：再度GUIにアクセス出来たら、前述のようにSaveをクリックして設定を保存します。



00 アクセスポイントの動作モード変更

01 CloudAPの基本設定

02 CloudAPの管理設定

03 Cloud監視を行う

04 (オプション)GUIにアクセスして設定を行う

05 (オプション)固定IPを設定して管理する

06 マニュアルについて

マニュアルのダウンロードサイト

<https://www.h3c.com/jp/>



①



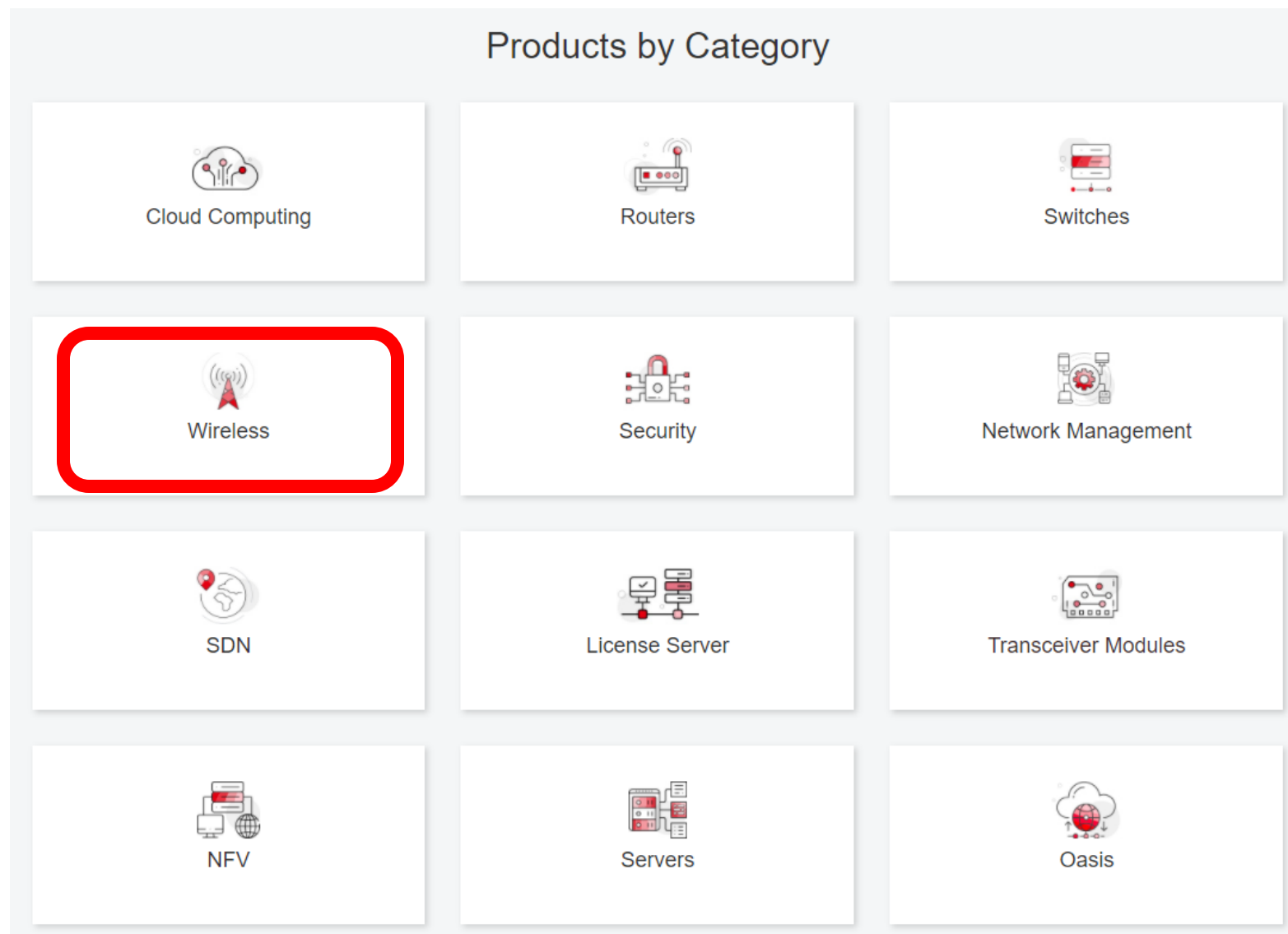
②

http://www.h3c.com/en/Support/Resource_Center/Technical_Documents/

The screenshot shows the H3C website's Support page. The top navigation bar includes links for '製品・技術' (Products & Technology), 'ソリューション' (Solutions), 'サポート' (Support), '研修・認定' (Training & Certification), 'パートナー企業' (Partner Companies), and '会社概要' (Company Overview). The 'サポート' link is highlighted with a red box and labeled with a red circle 1. Below the navigation bar, the 'サポート' (Support) section is displayed. Under the 'リソースセンター' (Resource Center) heading, the 'テクニカルドキュメント' (Technical Documents) link is highlighted with a red box and labeled with a red circle 2. Other links in the 'リソースセンター' section include 'ソフトウェアのダウンロード' (Software Download), '知識ベース' (Knowledge Base), and 'オンラインヘルプ' (Online Help). The 'ポリシー' (Policy) section includes links for 'サービス掲示板' (Service Bulletin Board), 'チャンネルサービス' (Channel Service), '製品ライフサイクル管理戦略' (Product Life Cycle Management Strategy), and 'サービス・保証' (Service & Warranty).

製品カテゴリーの選択

72



個別製品の選択

73

H3C WX1800H Series Access Controllers

H3C WX1800H Series Access Controllers

[Learn More →](#)

H3C WX5800H Series Access Controllers

H3C WX5800H Series Access Controllers

[Learn More →](#)

H3C 802.11ax Series Access Points

H3C WA6638 Access Point

[Learn More →](#)

H3C WX3800H Series Access Controllers

H3C WX3800H Series Access Controllers

[Learn More →](#)

H3C 802.11ac Wave2 Series Access Points

H3C WA510H Access Point

[Learn More →](#)

H3C WA6636 Access Point

[Learn More →](#)

H3C WA530 Access Point

[Learn More →](#)

H3C WA6630X Access Point

[Learn More →](#)

H3C WA530X Access Point

[Learn More →](#)

H3C WA6628X Access Point

[Learn More →](#)

設置、コマンド、コンフィグ、保守マニュアル



Products & Technology ▾ Solutions ▾ Support ▾ Training & Certification ▾ Partners ▾ About

Technical DocumentsSoftware DownloadKnowledge Base

Technical Documents

Trending

Install

Command →

Configure

Maintain

Command References

Title	Date
H3C Access Controllers Command References(R5426P02)-6W103	10-12-2020
→ 00-About the H3C command references	
→ 01-License Management Command Reference	
→ 02-Fundamentals Command Reference	
→ 03-System Management Command Reference	
→ 04-Interface Command Reference	
→ 05-Network Connectivity	
→ 06-WLAN Access Command Reference	
→ 07-AP and WT Management Command Reference	
→ 08-WLAN Security Command Reference	

日本語資料、FAQなど準備中

https://h3cgroup-my.sharepoint.com/:f:/g/personal/gw_koshiromasahiro_h3c_com/EiBUlIdoWxFDnfFta80H7N4B6bQh11dv263wp-SoMyJ36g?e=cmzjxu

 名前 ▾	更新日時 ▾	更新者 ▾	ファイルサイズ ▾
 Certification	4 日前	koshiromasahiro gw35...	1 個のアイテム
 common	3月17日	koshiromasahiro gw35...	5 個のアイテム
 firewall	3月17日	koshiromasahiro gw35...	9 個のアイテム
 Oasis	3月19日	koshiromasahiro gw35...	5 個のアイテム
 Switch	3月19日	koshiromasahiro gw35...	4 個のアイテム
 wireless	3月17日	koshiromasahiro gw35...	3 個のアイテム

H3C

www.h3c.com